

2020年度受験用

School file

私立中学校・高等学校の最新情報をお届けします。

全
48校

私立中高の
リアルを紹介!!



- 3 上宮学園中学校
- 4 大阪学芸高等学校附属中学校
- 5 大阪薫英女学院中学校
- 6 大谷中学校(大阪)
- 7 近畿大学附属中学校
- 8 金蘭千里中学校
- 9 四條畷学園中学校
- 10 樟蔭中学校
- 11 常翔学園中学校
- 12 常翔啓光学園中学校
- 13 城南学園中学校
- 14 羽衣学園中学校
- 15 プール学院中学校
- 16 園田学園中学校
- 17 雲雀丘学園中学校
- 18 報徳学園中学校
- 19 ノートルダム女学院中学校
- 20 平安女学院中学校
- 21 奈良学園中学校
- 22 奈良学園登美ヶ丘中学校





上宮学園中学校

2018年、上宮学園中学校誕生。
上宮中学校と上宮太子中学校が統合、
未来を見据えた価値ある学びを提供。

2020年の教育改革を見据え 新たな教育をスタート

大学入試改革が行われる2020年に、創立130年の節目を迎える上宮学園は、学校改革を進めている。改革の大きな柱として、2018年に上宮中学校と上宮太子中学校を統合し、上宮学園中学校を誕生させた。時代の変化に対応して社会のあらゆる分野で活躍し、世界に羽ばたく人材の育成を目指す。

コースは「特進コース」と「Gコース」を用意。「特進コース」は難関国立大学を目指すためのコース。主要5教科をバランスよく習得し、高い学力を養う。学習進度を早めつつ、大学受験を意識した密度の濃い授業を早期から行う。「Gコース」は基礎学力の定着に重点を置き、国立大学や難関私立大学を目指す。高校入学時には学力と希望により、特進コースへの変更も可能である。

高校への内部進学はこれまで通り保証され、上宮高等学校または上宮太子高等学校へ進学することができる。カリキュラムも、両高校へスムーズに進学できるように組まれている。

これからの時代を生き抜くための 学校改革プロジェクト

新設の上宮学園中学校では、プロジェクト「U」と銘打つ大型改革が今年より開始された。6つの主要なプロジェクトがあり、1つ目は「学習環境」の改革。2012年に新設された校舎は、採光に配慮した明るく快適な学習環境を備えている。今後、電子黒板機能付きプロジェクトなどのICT設備が続々と導入され、さらに充実を図る。2019年秋には高校新校舎も完成の予定で一部の施設を中学と共有する。2つ目は、多種多様な人と関わり合いながら生きていくための力を育成する「アクティブラーニング」の推進。プレゼンテーションやディスカッション形式の授業を取り入れ、生徒自らが思考する機会を増やしていくよう指導し、主体性や課題発見力、コミュニケーション



冒険教育を通しての貴重な体験

能力など、これからの時代に必要とされるスキルを育てる。3つ目は「グローバル教育」の実施。ネイティブ講師による実践型授業や、イングリッシュキャンプを始めとする校外イベント、海外語学研修などを行う。生徒の学びの意欲を高めながら、日常生活の中で英語を使いこなせるようになるための力と、異文化への理解を身につけていく。4つ目は「ICT教育」の強化。プロジェクトなどの最先端技術を活用した授業で、生徒のICTリテラシーを培う。5つ目は「充実した進路選択指導」。中学校で基礎学力と人間力を身につけた後、高校は6つのコースから進路を選択することができる。上宮高等学校の3コース特進コース英数3コース(特進コースI類・特進コースII類・総合進学コース)から、目標に応じた進路選択が可能だ。

心の教育 第6の改革「上宮ルーブリック」

能力など、これからの時代に必要とされるスキルを育てる。3つ目は「グローバル教育」の実施。ネイティブ講師による実践型授業や、イングリッシュキャンプを始めとする校外イベント、海外語学研修などを行う。生徒の学びの意欲を高めながら、日常生活の中で英語を使いこなせるようになるための力と、異文化への理解を身につけていく。4つ目は「ICT教育」の強化。プロジェクトなどの最先端技術を活用した授業で、生徒のICTリテラシーを培う。5つ目は「充実した進路選択指導」。中学校で基礎学力と人間力を身につけた後、高校は6つのコースから進路を選択することができる。上宮高等学校の3コース特進コース英数3コース(特進コースI類・特進コースII類・総合進学コース)から、目標に応じた進路選択が可能だ。

学校改革を進める方、変わらずに受け継がれるものもある。それは創立120年以上の長い歴史が培った、価値ある学びを提供する教育力である。浄土宗の開祖法然上人を校祖と仰ぎ、心の教育を大切にしている上宮学園は、「正思明行」(正しい思いを抱き、明らかに行動する)を校訓とし、校訓を実現するための指針として、「一、掃除二、勤行三、学問」の学順を



全国大会に出場する中学生

INFORMATION

所在地 〒543-0037
大阪府大阪市天王寺区
上之宮町9-36

TEL 06-6771-5701

HP <https://uenomiya.com/reborn>





大阪学芸高等学校附属中学校

静かで規律正しい学習環境の提供と、大学入試改革を見据えた土台作りを目指す「勉強と部活」両方に打ち込める新設中学校。

自分が主役の1095日
新たな中学校生活の
カタチがここにある！

「進学」二辺倒でもなく「部活」特化でもない。勉強と部活習い事などを両立させた、活き活きと楽しい中学生生活を望む生徒や保護者は増えてきているのではないだろうか。しかし、受け皿となる学校の中には「進学」「部活」を区分し、教育の目的を特化して考えるところも見受けられる。生徒や保護者のニーズに応えるため、大阪学芸高等学校附属中学校は平成28年4月に開校した。同校がイメージするのは、一人ひとりの生徒が勉強も部活も両立して打ち込むことができる、古き良き学び舎。

だ。同校が考える重要な取り組みの一つが「静かで落ち着いた学習環境の提供」。そのため、必然的に生活指導は厳格だ。中でも「いじめ行為」に対する退学も辞さない毅然とした対応は注目に値する。生活指導に関しては学校案内の1ページを使って明記されているが、それだけ力を入れている証だといえよう。

豊富な授業時間と英語に 重点を置いた学習カリキュラム

学習と部活動のバランスを重視する学校づくりを進める観点より、あえて「先取り学習」は行わず、中学校で履修する内容を3年かけてじっくりと学ぶスタイルをとる。クラス編成も成績別で行わない「自然学級」を採用。クラス内で切磋琢磨し、基礎学力を固め、大学入試に備えるという考えだ。授業時間は、公立中学校の週29時間より6時間多い35時間を確保。特に5教科を手厚くカバーするカリキュラムが組まれている。中でも英語は、大学入試改革を睨んで4技能（聞く・話す・読む・書く）の習得に注力。各学年とも総合的な学習の時間も活用し、合計8時間を英語および国際理解教育にあて、全員英検3級以上の取得を目指す。2学期後半には同校独自の取り組み、「マルチカルチャーデー」を

実施している。これは日頃培ってきた英語力で、母語が異なる多様な国籍の留学生と交流するなど、様々な価値観を理解する1日だ。気になる3年後の進路に関しては、多くのコースを持ち、レベルアップも目覚ましい大阪学芸高等学校への内部進学を主としているが、公立高校を受験する場合、かりに不合格になっても一定の成績を修めていれば内部進学を保証している。

新設校とはいえ、 クラブや行事は非常に充実

部活と勉強を両立させることを目標にする同校は、個人的な習い事をしている生徒以外には、部活に参加するよう指導している。同校は新設の学校でありながら、個人・団体ともクラブの種類は豊富。学園としてのスケールメリットを活かした高校との合同練習も行っている。異なる学年の生徒と関係を築いていくことは、コミュニケーション能力を高める上でも重要だ。2大行事である文化祭や体育祭も、高校と合同で行うため華やかだ。その他、年に1回オフイシャルパートナーを結ぶセレッソ大阪のホームゲームを、「大阪学芸サポーターイングマッチ」として開催。スタジアムや長居公園周辺の清掃活動などボランティア活動を共に行い、同校の吹奏楽部やコーラス部がスタ

ジアムの外で演奏を行うなど、種のキャリア教育ともいえる活動を行う。

「勉強と部活を両方がんばりたい」「普通の中学で静かで楽しい学校生活を送りたい」「英語に力を入れて勉強したい」そんな生徒や保護者の要望は少なくない。同校はいわばそのニーズに応えるかたちで開校した。古き良き学び舎をイメージした、新たな取り組みだ。現在、2期生〜4期生194名が、勉強に、部活動に、習い事などそれぞれの活動に、一生懸命励んでいる。



充実の英語教育



座学を重視した授業風景

INFORMATION

所在地 〒558-0003
大阪府大阪市住吉区
長居1-4-15

TEL 06-6693-6301

HP <https://www.osakagakugei.ac.jp/junior>





大阪薫英女学院中学校

スーパードグローバル(SG)コースで夢をかなえよう！
二人で勉強しない」を合言葉にどの生徒も伸びます、伸ばします。

学習も行事もみんなでがんばる 楽しい活動満載の中学生活

同校は、学習も行事もクラス一丸となって取り組むことで、助け合い協力し合う大切さを伝えていく。その一つの例として定期テスト前の学習方法が大変興味深い。担任の先生の丁寧なフォローのもと、クラスのリーダーが中心となって、ミニ学習会や予想問題作り、早朝の自主学習会など、多彩な取り組みを行っている。一人で勉強せず、互いに教え合っている雰囲気作りができていく。

その背景にあるのが数多くの課外体験や学校行事。体育祭や文化祭、イングリッシュキャンプ(1年)、白川郷のサマーキャンプ(2年)、スキー合宿(1・2年)、沖縄修学旅行(3年)など様々な行事を通して、人間関係を構築させていく。一人ひとりが尊重され、自然な自分であられる学校文化を持っているのが同校の特長である。

「楽しむ」「話す」のアクティブラーニング 薫英で本物の英語力を

今、英語が大事であるときかんに言われている中、「英語を学ぶ」ではなく「英語で学ぶ」をコンセプトに、国際化社会の中でたくましく生きる女性をめざし、その基礎を作りあげていく。英

語の授業は週6時間、そのうち2時間は外国人の先生によるオールイングリッシュの授業を実施。20名以下の少人数制のクラスで「楽しむ」「話す」をテーマに授業を行っている。小学校時代あまり英語に触れていない生徒もいるため、ABCから指導を始めているが、中学1年生で英検4級程度の実力をつけられるカリキュラムを組んでいる。2年生では3級から準2級、3年生では準2級から2級の取得を目標とし、中学2年生でも準1級に合格した生徒を輩出した。



外国人の先生によるオールイングリッシュの授業

SG国際としてニュージーランド1年留学 SG進学として多様な進路を選択

中学1・2年次に、スーパードグローバルコースとしての基礎作りを行い、中学3年次にSG国際コースとSG進学コースのいずれかを選択する。SG国際コースは、高校1年次に、1年間のニュージーランド留学を経験する。ホームステイをしながら現地の高校に通う。留学中に困ったときには、日本人女性のアドバイザーに相談できるのが魅力的だ。1年留学をすることで必ず日常英会話は習得できるようにになり、帰国後すぐに英検1級に合格する生徒もいる。SG進学コースは、自分の個性や希望に合わせて多様な進路の実現が可能。希望者にはニュージランド短期留学やカナダ・イギリス短期研修が用意されている。他にも国公立大学をめざすS特進コース、アスリートの頂点を極めるスポーツ特進コースなどで、それぞれの夢を実現していく。大学受験指導については、高校2年生の後半から本格的に始めている。放課後に、講座や演習の時間が設定されており、自分の志望校に合わせてそれぞれが自主選択をする。2019年大学入試においては、国公立、早慶上智、関関同立をはじめとする難関大学に多くが現役合格し、進学している。

グローバル社会をたくましく生きる

「中学校そして高校で、学習と行事を活動的に経験し、学力の向上とともに、同性の友情をしっかりと育む。これから先どんな時代が来ようとも、たくましく生きていくための基礎を培う。それが本校の目標です。」と中川教頭は語る。これからの社会を生きていくために、考えや思いが違ふ人と出会っても、自分らしさを失わず、自分の思いや考えをきちんと表現できる人に育つてもらいたいという願いが込められている。同校は伸びる学校であり、伸ばす学校。失敗しても一生懸命取り組んでいる生徒の姿勢が印象的だ。



授業風景

INFORMATION

所在地 〒566-8501
大阪府摂津市正雀
1-4-1

TEL 06-6381-5381

HP <https://www.kun-ei.jp/jh>





大谷中学校(大阪)

「医進コース・特進コース・凜花コース」

中高6年一貫ならではの、ゆとりある学習環境。

宗教教育を土台とした、 情操教育しつけ教育を実践

校訓は、「朝(あした)に礼拝 夕(ゆうべ)に感謝」。登下校時には全生徒が校門で「礼する」。「今日も一日お願いします」「今日も一日無事に過ごせました」という感謝の心を表す習慣のひとつだ。毎日の朝礼と終礼では、瞑目や校訓唱和、讃仏歌斉唱、合掌などを行う。また「東本願寺・泊研修」、「お花まつり」、「報恩講」、「朝拝会」といった宗教行事を通して、生徒に「命の大切さ」そして「報恩感謝」の心を伝える。校祖・左藤了秀の理念「次世代の命をむ女性にこそ、高い教養と豊かな魂を」は時代を超えて、不変の真理として大谷の教育実践に脈々と引き継がれている。大谷の生徒は、素直で協調性があり、何事にも積極的に取り組む姿勢を持つ者が多い、といわれることもうなずける。

将来の目標に応じたコース編成で、 一人ひとりの力を最大限に伸ばす

同校は3つのコースを設置している。「医進コース」は、名実ともに医療系をめざすコース。医・歯・薬看護学科などの医療系に多くの生徒が進学している。学習進度は6年後の希望大
学合格を見据えて、先取り学習を行う。中学3年

次より高校の学習内容に移行し、高校2年終了時には、それが終了する。同校で特徴的なのは、学習への動機づけを数多く行っていること。大学医学部への見学のほか、医師による特別講義や、医学部出身の卒業生の講演も人気。質疑応答の時間は大いに盛り上がる。夢を叶えた先輩たちのことばに感銘を受ける生徒も少なくない。



カエルの解剖(高校 理系選択者)

「特進コース」は、難関国公立大学・私立大学への現役合格を目標としている。文理選択は高校1年から始まるので、入学時に理系か文系かを決めかねている生徒には最適だ。選択科目が多く、一人ひとりの進路実現のためのシステムが整っている。高校2年からは、最難関国公立大学の文系学部志望者は「特文クラス」に所属する。生徒それぞれの志望に応じたカリキュラムが、過去10年間、現役進学率が90%を超える実績を支えているのである。

そして、設置から今年で5年目を迎える「凜花(りんか)コース」は世界で活躍できる女性をめざす。このコースでは「グローバルマインド」をキーワードに、話せる英語力、ICT活用力を鍛えながら、独自のアプローチで授業を展開する。例えば凜花時間。6時間目や7時間目の時間帯で、タブレットを用いた調べ学習や発表、フィールドワークなどを体験する。「起業体験」、「模擬国連」、「Earn to Dish」など、高校課程での本格的な探究活動も注目される。さらに1年あるいは3ヵ月留学、海外への修学旅行など、学びのフィールドを実際に世界へ広げる。このコースの卒業生は指定校推薦のほか、AO入試や公募推薦入試を利用して関西だけではなく、関東地方の難関私立大学文系学部に進路をとる。

最後に、同校の「海外教育」の充実を補足する。多様な価値観を背景とする世界を受け入れるこ

INFORMATION

所在地 〒545-0041
大阪府大阪市阿倍野区
共立通2-8-4

TEL 06-6661-0385

HP <https://www.osk-ohtani.ed.jp>



ニュージーランド研修(姉妹校 オークランド ガールズ グラマースクールにて)

とが求められる今、海外に姉妹校や留学提携校を30校以上持つ同校では、すべてのコースの希望者が、オーストラリア、ニュージーランド、タイへの研修に参加する機会を持つ。ネイティブの講師による英会話の授業のほか、英語暗誦大会、英語弁論大会が開催されており、普段の学習活動を通じて思考力や表現力も培われる。

豊かな情操教育と学力向上の取り組みのバランスが光る。



近畿大学附属中学校

ハイブリッド型中高二貫校としての進化が加速する、 21世紀型思考力の育成により「自立した学習者」の育成。

未来への地図「MAP」

「MAP」は、医薬コース(Medical)、英数コースアドバンスト(Advanced)、英数コースプログレス(Progress)の3コースを指している。いずれも中高一貫教育を行っており、高校受験で入学した生徒たちと、クラスが同じになることはない。また、中学の間はコース間の変更も可能だ(ただし、定員あり)。

「英数コースプログレス」では、近畿大学へ約80%の生徒が進学している。うち大部分の生徒が附属特別推薦制度を利用している。他大学の進学も、多くが指定校推薦を利用。大学受験にとられない真の大学附属教育を実践している。大学進学に必要な基礎学力の定着のため、朝の小テストや放課後の補習を行うなど、学習面においても力を入れている。また、自分自身の将来設計をする基礎力を養うため、自分で調べ、考え、発表する時間を多く設けている。大学入試の対策に時間を取られることなく、社会に出てから役に立つ実践的な力を養うことに注力している。

「英数コースアドバンスト」は、約40%が国立公立大学へ進学している。難関私立大学(医歯薬系学部を含む)を含めると70%近い進学率となり、進学校としてのしっかりとしたカリキュラムが確立している。週2回7限目に実施される「ハイレベル演習」で応用力を伸ばす。夏の宿泊合宿では、卒業生たちが指導に

あたる。学習指導のみならず、自身の受験体験を語ることで、生徒たちも大きな刺激を受けている。

「医薬コース」は、名実ともに医療系をめざすコース。医歯薬学科へは50%以上、医療系全体では約70%の生徒が進学している。近畿大学医学部薬学部・大病院との連携のもと、他には類を見ないさまざまな体験実習や講演会を実施。医療従事者としてもっとも大切な使命感や倫理観の育成にも力を注いでいる。また、近畿大学医学部・薬学部への特別推薦制度もある。

21世紀型思考力の育成

大学入試をゴールにするのではなく、20年後、30年後に生徒たちが必要とする力は何かを考え、急速に変化する社会に対応できる力を育成している。効率



医学部見学・体験実習

よく正解にたどりつくだけではなく、その過程を大切に学習を実践するために、教師は知識を伝達するだけではなく、生徒の自主性を引き出すことができるファシリテーターとしての役割を果たすことを目指している。

充実した教育環境を背景に 新たな学びがスタート

明確なコース目標を定めている同校のこだわりのひとつに、「進路指導の充実」が挙げられる。偏差値や進学実績にとらわれるのではなく、生徒自身が、何のためにその大学・学部へ進学するのかをより深く考え、未来の自分の姿を明確に描いた進路決定ができるように、日々の学校生活全体を通して常に「考える」ことに主眼を置いた学習プログラムや学校行事を実践している。充実したICT教育環境を積極的に活用し、生徒同士・生徒と教師の情報共有をリアルタイムで行いながら、常に「考える」授業を実践している。また、令和元年度より、「聞く・話す・読む・書く」の英語4技能の習得を目標に、週2時間のCambridge English(ケンブリッジイングリッシュ)を導入。身近な話題から社会問題まで多彩なトピックスを取り上げ4技能をバランス良く習得できるプログラムとなっている。国際英語教授資格を取得した教員とネイティブ

教員のチームで授業に臨んでいる。さらに、さまざまなグローバル教育プログラムも選択制で導入し、好奇心の旺盛な中学生時代から国際感覚を身につけることが可能となっている。このような学習プログラムの導入により、同校の英語教育がグローバルスタンダードに一歩近づいたといえる。

また、数学ではAI(人工知能)型タブレット教材Cudena(キュビナ)を授業に導入し、一人ひとりに個別最適化された学習により、コースや個人での学力のばらつきに対するサポート体制を充実させ、学習意欲の向上を目指している。

21世紀型思考力の育成に向けて、あらたな教育プログラムを積極的に導入し、生徒や保護者のニーズに応えている同校のこれからの、さらに期待が膨らむ。



Cambridge English

INFORMATION

所在地	〒578-0944 大阪府東大阪市 若江西新町5-3-1
TEL	06-6722-1261
HP	http://www.jsh.kindai.ac.jp/jhs



金蘭千里中学校

「まじめを、超えろ。」の熱意みなぎる6年一貫校
毎日の二十分テストが伸びる環境と習慣をつくる

古びない「まじめな教育」とは

北摂を代表する進学校として、生徒を鍛え上げるノウハウに定評のある学校。長らくそのストイックな校風で知られてきたが、五年前にスタートした学校改革でクラブの大幅増設や野外活動の拡充などを断行。楽しみができたとも言えるが、各種活動と勉強の両立は、金蘭千里生の新たなミッションでもある。卒業生でもある大中学校長は語る。「もはや『まじめだけが取り柄』が通用する時代ではありません。生徒の成長を第一に考える方針を堅持しつつ、今の時代に求められるコミュニケーション能力やリーダーシップを涵養するため、生徒が自発的に活動できる場を増やしました」

「まじめを、超えろ。」金蘭千里が今年から掲げている教育スローガンだ。時代の変化に応じて、「まじめに努力する」という理念に変わりはない。「飛び抜けた個性も創造性も、一生涯、まじめに取り組みむからこそ花開くものです。お客様として楽しませてもらうばかりでなく、自分の力で物事の本質的な面白さを発見できる人物を育てたい」と中村教頭も胸を張る。

二十分テストは「毎日期末テスト」

金蘭千里に入った教え子が六年後に合格した大学の名前を聞いて、「まさかあの子が」と驚く進学塾関係者は少なくないという。突出した実績を支えているのが、この学校の代名詞とも言える「二十分テスト」のシステムだ。金蘭千里の学期末成績は、期末テストではなく、毎朝実施される二十分テストの成績の積算で



決まる。試験科目は日替わりで、英数国理社を

一週間で一巡する。こう聞くと「朝の小テスト」をイメージしがちだが、実物を見ると、質も量もほぼ「期末テスト」のそれだ。金蘭千里生は、毎日期末テストを受験しているというわけだ。「例えば国語ならば、現代文と古典を交替でテストしますので、だいたい二週間に一度くらいのペースで、同じ先生のテストが巡ってきます。過去五〜六時間分の復習テストを毎日受けることで、授業で習得した内容を徹底的に定着させていきます」と中村教頭。効果は疑いなさそうだが、我が子がついていけるのかと心配する家庭も多いのではないかと「小刻みなペースで学力の確認がされるので、むしろ落ちこぼれは出づらくなる仕組みです。試験がふるわなければ、各担当者は補習や再試などで個別のフォローアップをしています」クラス三十人という少人数制だからこそ実現できる面倒見の良さが、強力な二十分テストの仕組みをさらに効果的なものになっているのだ。

学力観の変容にも地に足のついた対応

二十分テストを見て驚くのは、問題の多岐さだ。多くはオーソドックスな出題だが、理科ならば

INFORMATION

所在地 〒565-0873
大阪府吹田市藤白台
5-25-2

TEL 06-6872-0263

HP <http://www.kinransenri.ed.jp/>



「考案した実験について説明せよ」、国語ならば「物語についての意見をまとめよ」といった、新学力観に対応するような問題も。テストだけでなく授業も単なる暗記にとどまらず、考察や表現に重きを置いた取り組みを増やしているという。中学校では週一時間「国語表現」の授業を実施し、プレゼンテーションやディスカッションの実践を行っている。二〇二八年度はプレゼンテーション大会「クエストカップ」で参加初年度から全国大会進出を果たした。徹底的に鍛えられた基礎学力とおちついた校風があいまって、建設的な議論をもとに危ない発表を構成する生徒が多いのだという。「金蘭千里の生徒には、学習を通して向上しようという姿勢を認め合う文化があります。勉強する友人を冷やかす光景は見られません。全ての生徒にとって、学習が習慣になっているからです」(大中学校長)ぜひ一度、直に足を運び、意欲にあふれた生徒たちの姿をご覧ください。



四條畷学園中学校

「思いっきり」を楽しもう！ 大学受験を目指す6カ年と
高校受験に向けた3カ年のコースを併せ持つ進学校。

「君が輝く4つの教育方針」

中学3年間は、人格形成においてもっとも重要な時期であるという考えをもとに、生徒の個性・能力を最大限に発揮し、伸ばすために、教師が「丸となって取り組んでいる」「勉強だけ」「部活動だけ」にかたよらない、学園創立以来大切にしてきた4つの基本方針がある。「個性の尊重」「明朗と自主」「実行から学べ」「礼儀と品性」である。いずれも、社会にでてから要求される力であり、いわゆる受験勉強に特化した教育内容でなく、将来を見据えた人づくりに力点を置いていることがよくわかる。

「実現力を育てる「6年一貫コース」

大阪大、神戸大などに現役合格者を出している6年一貫コースだが、6年かけて養いたいのは、大学受験に通用する学力だけではない。なりたいた自分になるために、自分自身を知り、社会のを知ること。そして、さまざまな体験を通して、社会で活躍する力、実現力を着実につけていくことを目標にしている。「チーム学習」「プレゼンテーション」「社会人講座」「海外研修」「企業とのコラボ」と

いった取り組みが、コミュニケーション能力や複眼思考を養っていく。

クラブ活動と勉強の両立が可能「英数コース」

一人ひとりの理解度に合わせたきめ細かい指導が、英数コースの特長だ。習熟度別クラスや補習授業によって、万全のサポートを行っている。また、クラブ活動や行事、生徒会活動などで仲間とともに中学生活のよき思い出をたくさんつくることのできる。勉強もクラブ活動もがんばりたいといった生徒に適したコースである。

ハイレベルな学習内容で難関公立・私立高校合格を目指す「英数発展コース」

このコースは難関校と呼ばれる中でも屈指の国立公立私立高等学校への進学を目標としている。発展問題をより多く解くことで、応用力を身につけていく。「ハードな内容を楽しく」をモットーとした授業は、生徒のやる気を引き出していく。北野や大手前といった難関公立高校や大阪星光や西大和、洛南等の難関私立高校へも毎年数多くの合格者を輩出している。

工夫された楽しい授業や行事が、生徒のモチベーションを高める

協力しながら課題に取り組むチーム学習、各自がスライドを制作して行うプレゼンテーション、最新の設備がそろった物理室・生物室で行われる理科の実験など、魅力あふれる授業がもりだくさん。どの授業でも、楽しそうな笑い声や手を挙げて質問する声が廊下にも響いている。楽しく分かりやすい授業こそ、学校生活の基本だ。

英語の授業は、全コース週6〜7時間実施。すべて英語で行われる「リーディング&コミュニケーション」の授業では、外国人教師と「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能の習得を目指している。

同校では2年の夏、希望者によるニュージールランド海外研修を実施。ホームステイを通じて、英語を学ぶことはもちろん、雄大な自然と異文化に触れる貴重な体験ができる。また、現地からも毎年約20名の留学生を受け入れ、同校の行事やクラブ活動に参加し、伝統舞踊や歌を披露する機会を設けている。留学が終わってから家族ぐるみの付き合いが続き、ずっと連絡を取り合うということもあるようだ。

また、同校ではノーチャイム制を導入し、時間

管理を生徒自らが行う。2年の冬に行われる社会見学では、裁判所や工場など、クラスごとに行き先を決め、生徒自身が予約を行う。さらに、6年一貫コースの高等部になると、修学旅行も自分達で企画・運営していくという。「明朗と自主」「実行から学べ」を教育方針に掲げている同校らしい取り組みだ。まさに「思いっきり」を楽しむ環境がここにある。



ニュージーランドとの交換留学は20年以上続いている

INFORMATION

所在地 〒574-0001
大阪府大東市
学園町6-45

TEL 072-876-2120

HP <http://jh.shijonawate-gakuen.ac.jp>





樟蔭中学校

しっかりとした学力や、礼儀や身だしなみを始めとする教養はもちろん、
優しさや思いやりを持ち、精神的にも自立した女性を育てる。

3つのコースで 希望進路の100%実現をめざす

女性本来がもつ素晴らしい能力、特性を伸ばすことを第一の目標に掲げ、女子の教育校としての一貫したスタンスを持ち続けてきた。そのため、私学ならではの教育組織・教育環境の充実はもちろん、明るく知的で、のびのびとした、さらに規律のある清々しい女性になるための教育を実践している。また進路に関しては樟蔭高等学校への進学はもちろん、6年後の大学入試においても大阪樟蔭女子大学の内部推薦、外部指定校推薦なども活用し、国公立大学、難関・中堅私立大学も含めた進路希望の100%実現を目指し、一人ひとりの目標に合わせて細かい進路指導とサポートをおこなっている。

独自の英語教育プログラムを通して国際感覚を身に付け、大学受験に耐えうる英語力で難関大学への合格をめざす「国際教養コース」。

基礎的な家庭科、茶道、華道、書道、また身だしなみやマナー指導、情操教育を重んじ、女性として必要な教養を身に付けることをめざす「総合進学コース」。

勉強とクラブ活動の両立を目標とし、全国レベルの技術習得とともに、忍耐力・集中力・礼節を培い、情熱と意欲を持った明るい女性を育成する「身体

表現コース」。

クラス編成においてはコース別クラスではなく、混合クラスを編成する「樟蔭スタイル」を導入。進級時にはクラス替えが可能となり、目標や取り組みが異なる仲間と交流し刺激を受けることで、幅広い視野と社会性が養成される。

しっかりとした生活習慣と、 基礎学力を身につける樟蔭の指導方針

同校は上品でしっかりとした生活習慣と基礎学力を身に付けるために、日々の学習の中で生徒一人ひとりが「小さな目標や課題」を持ち、成功体験を積み重ねることを大事にしている。基本的な生活習慣と基礎学力を身に付け、その中で獲得する



伝統ある3本ラインのセーラー服

「努力すれば叶う」という自信が、将来の夢の実現につながる。同校の教員は語る。学力と基本的な生活習慣は密接に関わっているため、清楚で品位を保つために服装や髪型など身だしなみのマナー指導を徹底。しっかりとした生活習慣を身に付けることが、心と体の健全な育成と基礎学力の定着に結びついている。

全クラスに電子黒板を導入するなどICT教育にも力を入れており、より魅力的な授業を実現するために、グループ学習を実践し先進的なアクティブラーニングも積極的に実施。現代のグローバル社会を担う人材には「思考力・判断力・表現力」が求められるため、2021年型の新たな入試を見据え、より高い英語力を身に付けるために「学内留学」等の講座を設けている。これにより、「話す」「書く」「聞く」「読む」の4つの能力を高めると共に探求心が養われ、21世紀型スキルを身に付けた人材に育成する。

樟蔭オリジナルの教育メソッド 女子教育は樟蔭にお任せください

100年の歴史と伝統を重んじ、伝統の女子教育を伝承する樟蔭レッスンでは、思いやりの心さわかやかなあいさつ、正しい言葉づかい、美しい振る舞い、さらにはしっかりとした教養を身に付け、品位ある



グローバルに活躍できる人材の育成

INFORMATION

所在地 〒577-8550
大阪府東大阪市
菱屋西4-2-26

TEL 06-6723-8185

HP <http://www.osaka-shoin.ac.jp/jhs>





充実した学習環境(正門から見た校舎の様子)



常翔学園中学校

充実した教育施設に加えて、
21世紀型スキルを身につけ人間力を大きく育む。

2コース制を軸に生徒一人ひとりのモチベーションを高める

I類・II類の2コース制のもと、6年一貫教育を実践。「I類」は、独自の深掘り学習(授業↓理解↓演習↓定着↓発展)により、基礎学力の充実を図り、より高い目標を見据えて応用力と思考力を養う。難関国立大学への現役合格を目指す。「II類」は、スパイラル定着学習(授業↓振り返り↓繰り返し↓定着)によって、基礎学力を確実に定着させる。生徒一人ひとりの課題を明確にした学習指導で、応用力の養成を図りながら、国立大学・難関私立大学への現役合格を目指す。

学ぶ意欲を引き出す「常翔スタディスタイル」

得意な教科や苦手な教科が誰にでもあるように、理解が深まる進度やひらめきにも個人差がある。同校では、独自の学習システムである「常翔スタディスタイル」で、生徒全員の基礎学力の定着を図り、目標とする大学への現役合格を目指している。毎日の朝礼後に行われる「モーニングテスト」では主に英単語・計算・漢字などの強化を図っている。日替わりの小テスト内容は生徒の緊張感を

高めるうえで効果的だ。一定以下の成績であった場合は、放課後にフォローアップ補習が行われる。また、月・水・金曜日の放課後に行う全員参加の「学習タイム」では、基礎演習や応用問題など、すべての教科の復習に取り組み「クリアゾーン」や解答時間の感覚を養う「タイムトライアル」、大学生等に学習面などの相談ができる「チューターデイ」など、バリエーションに富んだプログラムを揃え、単調になりがちな学習に工夫を施している。このほかにも多岐にわたる取り組みを実施し、自学自習へとつなげている。

保護者対応も万全の「JPCシステム」

多感な時期である中学生を見守り、育んでいくためには、保護者と学校の連携が不可欠となる。同校(JPC(Josho Parent Communication)システム)は、細やかで丁寧な保護者対応のひとつだ。「保護者個人懇談」や「保護者会」の実施、「学年NEWS」の更新、家庭学習の定着を図る「学習管理」など、家庭と学校が情報を共有できるように工夫している。注目すべき点は、家庭への「定期連絡」。電話の頻度や時間帯など、保護者の希望を事前に把握し、2〜3週間に1度、学校から電話連絡を行う。教員が定期的に連絡を入

れるというきめ細やかさからも同校の熱い思いが伝わる。また、学校からの電話というと、ネガティブな内容を連想しがちだが、この「定期連絡」では、生徒の日ごろの様子や良かった点についての情報交換も行われる。一人ひとりを大切にしているからこそのできる取り組みだ。

知的探究心を育み、21世紀型スキルを身につける体験・探究型学習「常翔キャリアアップチャレンジ」

「常翔キャリアアップチャレンジ」は幅広い知識と教養を身につけ、「生きる力」と「探究心」を育むための体験・探究型学習だ。大学体験プログラム・探究プログラム・サイエンスプログラム・英語コミュニケーションプログラムの4つのプログラムから構成されており幅広い学びを通じて人間力を高めていく。同一法人内大学である大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学との連携を生かしながら、きめ細やかに生徒の力を伸ばしている同校の教育内容の高さがうかがえる。

ICT教育を本格導入グローバル社会に求められる英語力を強化

同校では、LMSを用いたICT教育を導入。校内全館をWi-Fi化し、授業の基本事項を授業前に配信して予習し、教室ではアクティブラーニングでさらに学びを深める、いわゆる「反転授業」が可能になる。また、学習タイムを利用して級別に英検模試を実施。ネイティブ教員による英会話講座と2年生で行う「イングリッシュキャンプ」や3年生で行う「スピーチコンテスト」など、英語力を強化する取り組みも充実している。



INFORMATION

所在地 〒535-8585
大阪府大阪市旭区
大宮5-16-1

TEL 06-6954-4436
(入試部)

HP <http://www.highs.josho.ac.jp/junior>





校舎



常翔啓光学園中学校

自ら考え、人間力を向上させることで 調和のとれたグローバルリーダーを育成。

中学校

高等学校

キャリアデザインとグローバル教育で 夢の実現をバックアップ

「ユニバーサル社会を創造する人間の自覚と能力を育み、社会に貢献できる人間を育成する」。これが常翔啓光学園中学校の教育の理念だ。グローバル教育に欠かせない英語の授業においては、O・R・T（オックスフォードリーダーディングツリー）の絵本を読み、ICTを活用し、トーク&チョーク型で文法を理解するといった多読と多聴と文法理解長文読解を行っている。ネイティブスピーカーの先生による英会話の授業やオンライン英会話、オールイングリッシュの終礼も行っている。同法人内の大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学とは連携教育を盛んに行い、将来の「なりたい自分」探しをする「キャリアデザイン教育」を早い段階から実践。イノベーション教育（デザイン思考講座）にも取り組み、今年も昨年に引き続き、（株）類設計室と「未来の学校や未来の教室をデザインする」をテーマに実施する。また、2020年の大学入試改革に対応するため、日々の授業も大きく変化させている。2016年度よりICT教育の導入や、アクティブラーニング型授業により学習内容をより深く理解できるように取り組んでいる。学力を伸ばすために指導しているのは、何も担任や教科担当だけではない。実力アップに欠かせないのが自学自習。同校では、19時まで「Kタイム」という自習時間を設けている。チューター（予備校講師）がわからないところの質問受付や勉強法を教えてくれるのも大きな特

長。チューターからのアドバイスにより、理解度が増す生徒も少なくない。また、毎日の学習内容や学習計画については、「Kノート」に記録していく。苦手をなくし、学習習慣を身に付けるための工夫だ。この「Kノート」は、保護者と担任間でやりとりされ、情報共有のツールにもなっている。保護者にとっては子どもたちの日々の学校生活を知ることにも役立っている。他にも、毎朝行われる10分間の小テストや週ごとのテスト、課外強化講習などで、学習時間を確保し、難関大学に合格するための土台をつくる。大学受験に直結した学力向上だけでなく、多様化する社会で活躍できる人材を育成するプログラムも充実している。調べ、考え、発表する「卒業研究発表会」はクラス予選、代表による決勝戦を通じて、自ら考える力と表現する力を磨いていく。毎年クエストカップ（「教育と探求社」主催）にも出場しているが、過去3回、全国大会でグランプリを獲得するなど、輝かしい成績を残している。また、希望者は、夏休みや春休みを利用してアメリカやカナダ留学に参加することもできる。同校が育成すべき3つの力、「イノベーション」「グローバル」「コミュニケーション」を効果的に伸ばしていくことができる仕組みが整っている。

希望の進路を実現するために コースを再編

同校は、進路希望のさらなる実現に向け2コース制を導入している。難関国公立大学や医歯薬系大学合格を目指す「特進選抜コース」では、5教科を深く学習しながら、思考力を養い、グローバルリーダーを育成。そのため、サイエンスの教科は、実験・観察に重点をおいた授業を展開している。国公立大学・難関私立大学・同法人内大学合格を目指す「未来探求コース」は、英語・国語・数学の授業を充実させ、サイエンス社会も含めて基礎から徹底して指導していく。クラブ活動を行いながら、志望大学合格のために、学力の土台を作り、さらに英会話やリスニングで本物の英語力を身につけ、グローバル社会で活躍する人材を育成。それぞれのコースは、本人の希望や実力によつて変更が可能。「特進選抜コース」は6カ年一貫コースであり、「未来探求コース」は高校2年生から国公立文系理系、私立文系理系のクラスに分かれていく。

さまざまな体験と充実した設備で、 充実した学校生活を

生きていくうえで欠かすことのできない人間力を総合的に育むためには、学力だけではなく精神力を磨くことも重要。そのため同校では、多様な課外活動や多彩なクラブ活動を通じ、自主性・協調性を磨き、仲間と音楽や感動を共にする。入学後すぐに行う1泊2日のオリエンテーション合宿では、新入生に対して、校歌や生活指導などを、教師ではなく先輩生徒が行う。生徒自らが考え、行動することを促すため、教えるだけの教育に留まらない工夫をしている。その他にも芸術鑑賞や「啓光米」作り、四万十川修学旅行、体育祭で恒例の「啓中ソラン」など、心から楽しめる数々の体験行事は、豊かな感性を育み、生きる力を高めるだろう。何事にも「最後まであきらめずにやり抜く力」を育成している。施設設備面での充実も見逃せない。無線LAN環境の整備やICT教育機器の充実のほか、「ミュージスギャラリー（音楽棟）」および「常翔啓光クライミングウォール」の設置など、「生徒のためになる教育を」の観点からさまざまな整備を行っている。特色ある同校の教育活動の端が垣間見える。

また、入口にドアのない吹き抜けでガラス張りの職員室には、休み時間や昼休みにはたくさんの生徒たちが自由に出入りしている。掲示されている「教員座席表」は教科ごとに色分けされており、生徒たちは授業の担当教員以外にも気軽に質問ができるよう工夫されている。自習スペースは職員室横に設けられ、質問があれば直ぐに聞くことができるのも魅力だが、何よりそれを可能にしているのが、生徒と教員の距離の近さである。



ネイティブスピーカーの英会話授業

INFORMATION

所在地 〒573-1197
大阪府枚方市築野本町
1-13-21
TEL 072-807-6632
(入試部)
HP <https://www.keiko.josho.ac.jp/junior>





城南学園中学校

独自の教育プログラム「10×10（テン・バイ・テン）プラン」。
 学力養成と人間力養成プログラムで、難関大学合格へと導く。

学力養成

― 中学の時に基礎学力をしっかりと身につける取り組み ―

生徒一人ひとりを大切にする同校の取り組みの中で最も特徴的なのが、徹底した反復学習だ。生徒たちは授業で習ったことを、繰り返し演習し、定期テスト前にはさらに復習を重ねる。ひとつの単元を少なくとも3回は学ぶので、学力の定着をより一層図ることができる。「クラスの中で決して落ちこぼれをつくらない。どの子にとっても伸びる環境をつくりたい」とは北川校長のことば。授業以外でも指名制の補講を実施し、苦手単元の克服を目指す。また、難関大学等への進学を希望している生徒には、随時個別指導を実施している。始業前や昼休み、放課後と質問受付を中心に、「もつとできるようになりたい」という意欲的な生徒のサポートにも余念がない。主要教科は最大20名程度までの習熟度別クラスでの授業を行う。

また、高校特進系コースとの連携も活発だ。フレックスアカイヴス（レベル別選択制講座）への参加やアカデメイア（探究講座）の研究発表会見学を通して高校進学後の更に深い学びにも触れることができる。

読書指導にとどまらず、ピリオオバトル（制限時間内に口頭で書評を行い、本の魅力を伝える

トークゲーム）を定期的に行うことで表現力を身につける取り組みや、NIE（新聞を用いた教育）も取り入れることで知識・技能の習得だけでなく、思考力・判断力・表現力の育成にも余念がない。

● 学力養成プログラム

- ① 反復学習
- ② 豊富な授業時数
- ③ 実力テスト
- ④ 習熟度別授業
- ⑤ 個別指導
- ⑥ 放課後学習会
- ⑦ 理系教育
- ⑧ 読書指導
- ⑨ NIE
- ⑩ ミニ合宿

中高一貫6年間で育む人間力

― 生活習慣・情操教育・キャリア教育 ―

高校受験のない中高一貫校だからこそできることがある。受験科目に縛られることなく、幅広い分野を将来を見据えて学びへの姿勢を身につけるとや、人格形成においても大切なこの時期に、基本的な生活習慣を身につけ、情操教育やキャリア教育を通じて、自分自身と向き合う時間を持つことは有意義なことだといえる。

具体的な取り組みとしては、生活リズム・身だしなみに関するアンケート&チェックやフォーサイトと呼ばれる振り返り力向上手帳の活用が挙げられる。担任が点検することで、生活習慣の安定や

学習習慣の定着を図る。こういったことを通じて、自己管理能力や時間管理能力を高めていくことを目指している。

● 人間力養成プログラム

- ① 「生活リズム・身だしなみ」アンケート&チェック
- ② フォーサイト（振り返り力向上手帳）
- ③ ピアノ個人レッスン
- ④ 茶道&華道&箏&弓道
- ⑤ 多彩な行事
- ⑥ 平和学習
- ⑦ 部活動&生徒会活動
- ⑧ 進路学習
- ⑨ 特別講座
- ⑩ 国際教育（AEC・短期留学）

通じて豊かな感性を磨いている。

キャリア教育の一環として目を引くのは、外部講師による特別講座だ。今まで、アスリートや歌手をはじめ、様々な職業に就き社会で活躍している方々を講師に迎え、講演や体験学習を実施。講師は女性が多く、自身の将来と重ねたり、興味範囲の拡充を図る。また、週1回外国人教師による英会話授業やニュージーランドへの短期留学も実施。グローバル社会に対応していく力を身につけていく。

1学年50名が定員の同校では、生徒一人ひとりに目が届く細やかな教育活動を実践している。「学校がまるで家みたい」と言う卒業生が少なく



INFORMATION

所在地 〒546-0021 大阪府大阪市東住吉区 照ヶ丘矢田2-14-10

TEL 06-6702-9784

HP <http://www.jonan.ac.jp/junior>





羽衣学園中学校

世界へ羽ばたく人材を育成。
 充実した教育環境のもと、グローバル化する社会で通用する学力と人間力。
 生徒一人ひとりの将来へ、充実のサポート体制。

『あなたが本校に在学なさることは
 本校の名誉であります。』
 親子3代で通う方も多い同校。

1923年(大正12年)、海外留学で見聞を広めた若き学徒・島村育人により、新しい女子教育を実践するために創立された。以来、長らく女子校として歴史を紡いできたが、2013年に男女共学化。今春、中学からの共学期生が卒業したことに伴い、大学進学実績が大きく伸びた。共学校としての知名度も定着し、男女ともに入学志望者が増えている。また、開校100周年に向けての教育改革のさらなる深化が期待される。

国際社会で活躍するリーダーを育成。 志望大学に現役合格する力をつける 2つのコース

「気づき、考え、行動できる力」を高め、グローバル化する社会でリーダーシップをとって行動できる人材を育成する。生徒の国際力を単に英語力のみで捉えるのではなく、あらゆる学習や行事において、プレゼンテーションなどで「発信する」機会を多数設け、未来を見すえて、国際社会で活躍するリーダーを育てることを目指している。

「文理特進Iコース」は、国公立大学を中心に難関

大学への現役合格を目指すコース。中高連携の6年一貫指導で、先取りカリキュラムに取り組み、反復学習でしっかりと応用力を養成。

「文理特進IIコース」は、関関同立をはじめとする難関私立大学への現役合格を目指すコース。繰り返し学習を重視した演習で、基礎学力を確実に定着させながら応用力へとつなげていく。

体験から学ぶ羽衣独自の教育プログラム

「プロジェクト学習」では、考える力・まとめる力・発信する力を育成。多様なテーマを設定した校外学習を全学年で実施。事前学習に始まり、話し合いながら協力して進める調べ学習など、理解を深め、考える力を養う。事前学習の充実が、当日への期待がどんどん高まる。まとめ学習では、パワーポイントで資料を作成し、プレゼンテーションを公演発表形式で行う。パソコンの使い方などはもちろんのこと、発表の仕方、工夫すること、人に伝わりやすくすることを学ぶ。

「学校行事 羽衣2大イベント」では、生徒だけでなく企画・立案・実行をする取り組みが行われている。演劇コンクールは、シナリオ作りから役者はもちろん、大道具・小道具・舞台照明・音響・スポットライトに至るまで、生徒だけの手で作りあげる。合唱コンクールは、指揮者伴奏者・コーラスと全員で舞台上に臨む。感動の体験と3年間の成長の証が刻まれていく。



演劇コンクール 白熱の演技

「国際交流」では、訪日する外国人の増加を背景に、関西国際空港に近いという地の利も生かして、外国人との接点を増やすことを大事にしている。中国・韓国・台湾・ベトナム・シンガポール・オーストラリアなど、アジア圏を中心とした各国の中学生らとの交流会は、それぞれの文化や学校紹介プレゼンなどを英語で行う。こうした取り組みは、多いときで年6〜7回にも達するほどで、中学校でここまで多いのはめずらしい。中1は英語学習が始まったばかり。その英語力はまだまだつたないものだが、まずは海外の生徒たちとの時間をたくさん共有させる。それが壁を取り去るスタートだ。実際に生徒たちは目に見えて交流に慣れてきて、外国人や英語に臆さなくなっていく。待ちきれないのか「次はいつ(海外からの生徒が)来る

んですか?」という声も多数挙がる。確かな手応えを感じる瞬間だ。日本人は英語を「ちゃんと話さないといけない」「間違っはいけない」という意識が働きがちだが、この交流を通じて、片言でも意思疎通ができる楽しさを知る。逆に、韓国など英語教育がさかんな国の生徒たちとの交流では、巧みに英語を使いこなす同年代の姿に強い衝撃を受ける生徒も多い。それらの経験が、今後のより深い英語学習へのモチベーションにもなっている。

だからこそ人間力、 だからこそ人と人の絆が大切

体験することで人間力が養われる。人と人の絆の大切を感じるためには、さまざまな体験が必要だ。大事にしているのは、小規模校ならではの手厚さを生かして全員にたくさんの機会を与えること。一部の生徒を対象にするのではなく、全校あげての取り組みとしている。何よりも体験を重視し、その場で自分ができることを考え、自分から行動することで自分の役割を知る。それは大きな自信につながり、生きる力へつながる。この力は教室での授業だけではなく、演劇コンクールなどの学校行事や総合学習の時間でも育まれていく。体験することで生徒に動機付けを行い、伸びしろをグングン伸ばす。それが同校の魅力といえそう。

INFORMATION

所在地 〒592-0003
 大阪府高石市東羽衣
 1-11-57

TEL 072-265-7561

HP <https://www.hagoromogakuen.ed.jp>



プール学院中学校

グローバルな視点で社会の課題に気づき、自ら考え、行動する。
プール学院での学びが未来を拓く。

個々の才能を引き出す 1クラス30名以下の少人数教育

プール学院が教育のうえで最も大切にしているものは生徒一人ひとりが持つ個性や能力を最大限に引き出すことである。そして自立した女性としてグローバル社会へ羽ばたけるよう、さまざまな教育努力が行われている。そのうちの二つが、少人数制教育。1学年の定員を90名、1クラス30名以下とし、指導が十分に行きわたるよう配慮している。また、毎朝の礼拝や聖書の授業など、キリスト教教育を軸とした心の教育を大切に、物事の本質を見極める力を養い、愛を知り、実行できるよう導く。さらに社会が求める問題解決力を早期から養うため、アクティブラーニングに力を入れている。年間を通じて多彩なプログラムを実施しているが、中学3年間をかけて行う卒業論文制作はとりわけ注目に値する。8万冊余りの蔵書がある図書室を利用し、情報収集の方法やレポートの正しい書き方を身につけ、論文完成後にはプレゼンテーションを行うといった本格的な取り組みだ。この二連のプロセスで得られる学びや達成感は、生徒が大きな自信を持つ原動力となる。

グローバル社会で活躍する 人材の育成を目標に3コースを展開

同校には、それぞれの進路やキャリアに応じた3コースを開設している。



E-ACTの授業風景

これまで数多くの国公立大学現役合格者を輩出してきた少人数精鋭指導の「二貫特進コース」、全員がキリスト教系の大学へ指定校で進学する「キリスト教大学推薦コース」、文系理系芸術系など多様なキャリアに対応した「総合特進コース」である。「二貫特進コース」は、年間約240日、1週38時間の学習に加え、春期の補充授業や4日間の勉強合宿など、授業時間を豊富に確保。週2回授業前に行われる朝テストでは、履修範囲の内容確認と定着を図る。私立の中高二貫校が受ける共通テスト(Benesse)による「学力推移調査」において、現在在籍生徒の入学からの偏差値は、1年間で7.2ポイント上昇した。これは大阪府下私立の中高二貫

校ではトップクラスの伸び率となる。

他2コースは共通して英語学習に注力。国際人になるためには、文法や単語に対する知識はもちろん、コミュニケーション能力が不可欠だ。そのために、通常の授業以外にもさまざまな取り組みを行っている。その中の一つである「E-ACT」は、中高二貫で行われる独自の英語研修プログラムである。外国人講師による1クラス10人以下の少人数制を採用し、コミュニケーションを楽しむところから始め、ディスカッション、プレゼンテーションと段階を進めながら語学力とコミュニケーション能力を鍛えていく。進路として特筆すべきは、「キリスト教大学推薦コース」。立教大学や国際基督教大学、関西学院大学など有名キリスト教大学へ全員が指定校推薦で進学する。



校内を見渡すと、教師が一丸となり、きめ細やかな指導を行う姿が印象的である。家庭学習が不足する生徒や苦手部分でつまずく生徒がいたら、昼休みや放課後を利用して十分なフォローを行う。また担任は、生徒が記入した「生活の記録」を毎日確認し、状態を常に把握するなど、生徒一人ひとりのサポートに余念がない。

伝統ある語学教育で 高い英語力、国際感覚を養う

英国聖公会の女性宣教師メアリー・J・オクスラドによる女性教育を発祥とする同校は、イギリスとの縁が深く、イギリス交換留学を他校に先駆け20年前から開始する。そうした経緯もあり語学教育に定評ある同校だが、社会のグローバル化に即応する形で、近年英語力・国際感覚を身につけるための語学教育に一層力を入れている。

例えばBenesseの英語合宿は、福島県にあるイギリス建築の研修施設で、3年次全員が参加して行う。「パスポートの要らない英国」の名にふさわしく、イギリス旅行をしているような感覚のなか、英語に囲まれた生活を送る。また、希望者を対象とした海外研修には、オーストラリア英語研修、イギリス姉妹校訪問、韓国姉妹校訪問の3つがある。全研修を同校が主催し、プログラムを練っている。一人ひとりの生徒を見つめ、伸ばしていくためのこだわりが同校の教育内容の高さを物語っている。

INFORMATION

所在地 〒544-0033 大阪府大阪市生野区 勝山北1-19-31

TEL 06-6741-7005

HP <https://www.poole.ed.jp>



園田学園中学校

一人ひとりの生活習慣・学習習慣をしっかりと指導、
家庭学習も充実している。
将来を見据えた学力向上指導で、一人ひとりの夢実現を目指す。

ICT環境が完備された 新校舎と新施設

昨年度、創立80周年を迎えた園田学園。1938年の創立以来「捨我精進」（他者への思いやりを実践する）という建学の精神のもと、「明るく、清く、正しく、強く」を校訓として、時代に即した女子教育を行っている。

2016年度からは、全員がタブレット端末を持ち、各教科の学習の中で有効に活用し、基礎学力の充実とともにアクティブラーニングの視点を取り入れた授業を展開している。2017年4月には6階建ての新校舎が完成。



プロジェクターや専用回線などICT環境が完備された。すべての教室には、ホワイトボード・プロジェクターを設置している。また、校舎の階段室頂部（6階）には自然換気システムを設置し、建物の周辺に流れる風や建物内の温度差により上部へ流れる気流といった自然エネルギーを活用して建物全体での効率の良い換気を行っている。さらに、2018年4月には、東側校地に部室棟、サブホールが完成。西側校地の校舎と東側校地が連絡橋でつながり、学校生活が有機的に活動できるようになった。

毎日の生活を自己管理して、 計画的に学習に取り組む

少人数制によるクラス編成を採用し、一人ひとりの生活習慣と学習習慣をしっかりと指導している。生徒は、1週間の学習の予定を「フォーサイト手帳」に記入する。その日の学習が計画通りに行われたのかどうかを毎日振り返り、毎日の学習時間をタブレットに入力する。これらの積み重ねにより、計画的に学習する習慣が身につく。確実に家庭での学習時間が増加し、学力も実力テストなどで成果として現れている。生活習慣や学習習慣を身につける指導

は、礼儀やマナーの指導を通じ人間的な成長を図る「マナー」や「茶道・華道・着付け・短歌俳句」の学習や決断力・計画力・選択力・相互利益・相互理解・相乗効果・自己鍛錬を学ぶ「7つの習慣J」の学習なども相まって効果を発揮している。

地域社会交流とSCC研修で コミュニケーション力を向上させる

同校は海外との交流や地域社会との交流に熱心な学校でもある。ハワイとニュージーランドで海外研修を実施。ニュージーランドでは、「日本文化をニュージーランドへ」のキャッチコピーのもと、クライストチャーチにある国立カンタベリー大学と共同でその敷地内に9つの施設からなるSONODAクライストチャーチキャンパス（SCC）を設立。この施設を使い、3年生は全生徒が11月に約10日間の研修を実施している。英語学習やニュージーランド研究を行うとともに、施設の近くにある姉妹校ピラマリア女子校に訪問・共学する。そのほか羊の牧畜や乗馬といった、国内で得難い自然体験学習も行われている。

このような体験を通じたコミュニケーション



学習は3年生だけに行われるのではない。1年生は入学後すぐ、兵庫県豊岡市神鍋高原にある「大岡山グリーンキャンパス」でオリエンテーション合宿に参加し集団行動を学ぶ。2年生は岡山県高梁（たかはし）市で、2泊3日の農村体験をおこない、地元農家に民泊する。3年間を通じて計画的なプログラムが用意されている。その他、学校周辺の清掃を行う「地域清掃美化活動」や、不要になった衣類を、自然災害や貧困で困っている世界各地の人々に送り届けるボランティア活動「休眠衣料」など、地域や社会と交流し他者貢献をしていくことの喜びを学んでいる。

INFORMATION

所在地 〒661-0012
兵庫県尼崎市
南塚口町1-24-16

TEL 06-6428-2242

HP <https://www.sonodagakuen.ed.jp/junior-high-school>





雲雀丘学園中学校

探究型授業で、将来を切り開いていく力を身につける。
本質的アクティブラーナーの育成を目指す

「探究」をメインにした新コース制へ

従来の「一貫選抜コース」を、探究学習に力を入れた「一貫探究コース」に改め、中1・中2は全員が、まずこのコースで学んでいく。中3・高1の探究の授業では、文系理系にとられない横断的なテーマに取り組み「アカデミックチャレンジ」、理系の研究体験に参加する「サイエンスチャレンジ」、語学研修などに力を入れる「グローバルチャレンジ」の3コースに分かれる。さらに、高2進級時には、これらのコースで学んだ生徒たちが再び一緒にになり、進路に応じて「一貫文系探究」「一貫理系探究」の「一貫理系探究」のいずれかを選ぶという変則的な6年一貫教育体制をとる。科目の得意不得意で文理選択をしがちな従来からの体制ではなく、チャレンジコースで様々な実体験を積みこ

2019年度入学予定より

学年	コース	科目
中1	一貫探究	英語
中2	一貫探究	英語
中3	一貫探究	英語
高1	一貫探究	英語
高2	一貫探究	英語
高3	一貫探究	英語

「一貫探究コース(中3) 文理探究コース(高1) スタート！」

自ら「学ぶ・考える・行動する」のサイクルを確立する「本物の学び」



で、自分が本当にやりたいことを見つけた上で進路選択することができる。

知識の定着と探究活動を同居させる授業改革

カリキュラムマネジメント(目標に基づいて計画的に教育課程を推進すること、またそのための条件整備)を見直し、授業を改革。授業時間数は変えず、従来の講義中心の授業から、二つの授業で「講義」と「探究活動」をバランスよく行っていく。知識の定着は家庭学習を前提とし、協同学習や応用・発展(「探究的な学び」など)学校でしかできない

ことを授業に取り入れていく。もちろん必要に応じた補習などは、従来通り手厚く行う。

学校行事と教科とのリンク

たとえば沖縄での研修旅行に際し、社会の授業で基地問題や歴史問題を学ぶなど、行事や課外活動における事前事後学習を教科授業の内容と相互リンクさせる。すべてが学びにつながるという発想で、これまで「授業と行事は別のもの」としていた前提を改めた。

さらにユニークな事例として、「自分たちでつくる修学旅行」も実施。探究学習の時間を使って、6〜8人のグループで自由に修学旅行プランを考え、自分たちの旅を独自にプロデュースし、それを全体にプレゼンテーションで発表。投票によりいくつかのプランが決定される画期的な取り組みである。

得意分野でチャレンジできる独自のアラカルト入試を採用

「孝道」を基本とする教育理念の下、創立記念の10月1日を「親孝行の日」に設定。生徒一人ひとりが各家庭で料理を作り、家族や周囲に対する感謝の念を伝えるきっかけを与えている。



のびのびと過ごせる穏やかな校風。先生と生徒の距離も近く、登校後や休み時間、放課後を問わず、先生と生徒が話をしていく姿が絶えず見られる。キャンパス周辺の環境も申し分なく、最寄駅から校内まで直結の専用通路が設置されている等、安心して通学できる点も魅力のひとつだ。

中学入試だが、初日のA日程の午前は3科(国・算・理)と4科(国・算・理・社)、午後は2科(国・算)、2日目のB日程は理科入試(国・算・理)と英語入試(国・算・英)を実施。日程や得意科目によって選択できるアラカルト方式となっている。入試科目を減らす学校が多い中、科目を増やした独自のスタイルで、多様な可能性を受け入れていく。

INFORMATION

所在地 〒665-0805
兵庫県宝塚市雲雀丘
4-2-1

TEL 072-759-1300

HP <https://www.hibari.jp/>



報徳学園中学校

報徳教育を生徒育成の柱に、豊かな心と21世紀型スキルをスポーツの盛んな進学校として大学進学実績の躍進にも注目。一人1台iPad導入、人工芝グラウンド・教室ICT化完成。

中学校

高等学校

以德報徳、いとくほつとく、 (徳を以って徳に報いる)

報徳学園で学ぶ生徒の思いや、やり方はさまざま。しかし、全員に共通して持つて欲しいものがある。それは、まず、我が身を立てる意志を持つこと。自分のことは自分でやる。世間に迷惑をかける。そういった人材の育成に努めている。次に大切なのが、それぞれの力の範囲内(分度と言う)で世の役に立とうとする意志。立派になって、自分の力が大きくなれば、それに合わせて大きく社会に貢献する。まだ小さな力しか持っていない時は、小さくてもそれなりに人のためになることを行う。生徒一人ひとりのよきとりにえ(徳)を大切にし、さまざまなところで大活躍(報)できるように報徳学園は一人ひとりを大切に育てている。

新大学入試を見据えた 学習プログラム

学習指導では、各教科においてきめ細やかでわかりやすい授業と手厚い対応により、希望進路の実現を支援している。一人1台のiPad導入、電子黒板の設置などICT環境の整備とともに、生徒と教師の対話を重視した授業を積極的に導入し、教師が一方的に教えるのではなく、生徒がより多く発問できる



スピーチコンテスト

授業を展開することで、学力とともに主体性・自主性を高めていく。さらに同校では、語学研修や海外研修に関して多くの機会を用意している。中学2年では、アイルランド語学研修、高校では、フィリピン(セブ)語学研修、オーストラリア(パース)のホームステイ研修、アメリカ(アルバカーキー)の交換留学、カナダ語学研修がある。英語力を磨くだけでなく、海外の文化や生活を理解し、また現在の情勢に対する理解を即すことで、国際的な視野を養う。さらに、常駐するネイティブスピーカーと英語でコミュニケーションをとったり、学習イベントに参加することができる「C-Room (Cross-Cultural Room)」を設置。昼休みになると、生徒たちは自由に利用している。また、英語検定試験を同校で年3回受験することができ、その対策講座も開講している。また、GTECにも取り組んでいる。

でいる。

「グローバル」というテーマのもと、古着を難民に送る活動や、日本に留学している外国人と2泊3日の国際交流合宿、沖縄やフィリピンなど異なる地域や文化について研究を行う。そして、弁論大会やスピーチコンテストで自分の考えや研究内容を発表し、表現力を磨いていく。また、英会話の授業とは別に、日本人教師とネイティブ教師による、エッセイ指導も行っている。豊かな表現力を養成すること、近年、国公立大の2次試験で課せられる傾向が増えている中、英語での自己表現の対策にもなっている。

一人ひとりの個性に対応した指導

学力を高めるためには、「学習量」をこなすことは必要だ。しかし、与えられた課題を黙々とこなすだけでは、大学受験を突破する真の学力は養成できない。生徒自ら目標を持ち、計画をたて、机に向かう必要がある。

そこで同校では、生徒一人ひとりの希望進路を実現するために、授業を第一とした予習と復習を手厚くサポートしている。放課後を有効活用する自学自習システムの「金次郎STUDEO」や特別講義の「金次郎SEMINAR」を実施している。6年間を通して自学自習の習慣を身に付け、学習時間を確保

することで学習のやり方を認識するとともに受験勉強に対するモチベーションを高めていく。やらされるのではなく、自らが希望して勉強することが難関大合格への近道になる。

活躍しているクラブ活動

多くのクラブが活躍している。同校では結果だけでなく、努力する過程も重視し、クラブ活動を21世紀型スキル養成の場と据えている。二つの目標に向かって、仲間や先輩と関わりあう中で、リーダーシップや協調性などを磨き、将来、指導者的な役割を果たせるスキルを育む。



文武両道を目指します

INFORMATION

所在地 〒663-8003
兵庫県西宮市
上田市5-28-19

TEL 0798-51-3021

HP <http://www.hotoku.ac.jp>





ノートルダム女学院中学校

京都・哲学の道のほitori、四季折々の自然豊かな環境で、人を愛し人に愛される土台を培い、21世紀を生きるために必要な力を養う。

変わらないミッション教育とは

ドイツで18世紀に産声を上げたノートルダム教育が世界に拡がり、70年前、アメリカから京都へやってきた4人のシスターによって開校されたカトリックミッションスクールである。「徳と知」を教育理念に掲げる。

毎朝、職員朝礼は祈りの言葉ではじまる。「：私たちに委ねられた生徒の必要に応え、生徒が自分の可能性を開花させるのに力を貸すことができますように。」教職員は毎朝、教育の使命感を新たにすという。また、生徒も全校放送で聖書朗読を聞いて一日が始まる。「(神を)畏れる」ことを知り、「言葉」に耳を傾ける姿勢を育む教育がここにある。

栗本嘉子校長は「本校の生徒はしばしば夢を語ってくれます。それは『英語を身につけて世界を股にかけて活躍したい』というよりも、むしろ『世界のどこかで私を必要としている人々の役に立つ人になる』という生徒が多くいることを嬉しく思うのです。」と言っ

社会の変化、グローバル化の進展に向けた21世紀型教育

教育内容の特色としては、英語教育とPBL(Project Based Learning：課題解決)型授業を挙げることが出来る。

毎朝の聖書朗読は、日本語と英語のバイリンガル



アメリカ1ヶ月研修プログラム

すべてのコースでネイティブ教員の授業を設け、マンツーマンのオンライン英語レッスンを通常授業の中に採用している。さらに興味深いのは、今年から美術の授業をネイティブ教員2名によるチームティーチングで行っていることである。英検においても高い合格率を誇り、「英語のノートルダム」と評されるが、英語の新しい学びへと進化を続けている。

授業の展開において重視していることは、①「学んで知る」②「考える」③「伝える」④「行動する」⑤「振り返る」という流れである。正解を答えるだけでなく、課題を見つけ、創造的に行動して解決していく

力を育てる。またICTを用いてプレゼンテーションする機会が多く、論理的に組み立てて発信していく力を養う。

コースで個性を伸ばし、進路を実現する

コースは3つある。一定の基準を満たせば、途中でコースを替わることもできる。「プレップ総合コース」は、「総合」という名のとおり、幅広く学習し、基礎学力をしっかりと身につけ、さまざまな活動に取り組みながら、自己理解を深める。総合学習では、舞台制作というユニークな取り組みを行っている。



探究活動発表(STE@M探究コース)

「グローバル英語コース」は、「高い英語力」と「豊かなグローバルマインド」を身につける。充実した海外研修プログラムが特長。2018年度、中学3年終了時、全員が英検準2級以上、半数は2級以上に合格している。「STE@M探究コース」は、ICTを活用して、情報収集、整理、発表の方法を学びつつ、各自が設定したテーマ別に探究活動を進めていく。国公立・難関私立大学進学を見据えて、授業や講習を行う。進路に関しては、高校で1学年平均110名ほどの規模から、授業や補習に加えて大学受験に向けた個別指導を受ける光景が多く見られる。また、指定校推薦が多いのも特長である(協定校である関西学院大学を含め関関同立46校、カトリック推薦で上智大学4校など、92大学200学部以上…2018年度実績)。

クラブ活動 課外レッスン

体育系文化系併せて20余りのクラブで活動している。中でも、オーケストラクラブのある学校は珍しい。毎年、選抜されて全国オーケストラフェスタに出場している。2020年度入試でオーケストラクラブ推薦を実施する。また、同校にはクラブ活動とは違って、学校で華道(池坊)、茶道(裏千家)、楽器、ダンスなどのお稽古事ができる「課外レッスン」があり、多くの生徒が利用している。

INFORMATION

所在地 〒606-8423 京都府京都市左京区鹿ヶ谷桜谷町110

TEL 075-771-0570

HP <https://www.notredame-jogakuin.ed.jp/>





平安女学院中学校

キリスト教の精神に基づき、創立140年を超える伝統ある女子校。
京都御所の隣「丸太町駅」から徒歩3分という好立地で学ぶ。

「知性を広げ、望みを高くし、
感受性を豊かにし、
そして神を知らせる」

この建学の精神をさらにわかりやすく表すために以下のことを掲げている。「命を大切にすることを教育目標にしています」「人の心を傷つけたり、人を無視したり、差別することを許さない人間として成長することを目指します」。



人間形成の教育に即効性を求めてはいけません。日々の積み重ねの中で、ゆつくりと確実に心の中に落とし込んでいくものである。同校では、毎朝欠かさず朝礼を行っている。聖書を黙読し、聖歌を歌い、聖句を口にする。「慈しむ心」「仲間」「将来の夢」といったさまざまなテーマについて、教師が10分程度話をする。大人になって人生に行き詰ったり、悩んだりした時こそ、学生時代に学んだことが解決のヒントになるのではないだろうか。収穫感謝祭では生徒たちがそれぞれ家庭から持ち寄った食品をホームレスの方に炊き出し用として提供したり、花の日活動では、近隣の方に花を贈るなど他者への感謝を形にすることが日常的に行われている。

「二人ひとりを大切に」 教育を実践

個別カルテで学力の推移や生活習慣、将来の夢などを、担任だけでなく、生徒に関わる教師全員が一人ひとりの生徒の情報を共有している。生徒は毎日、「デイズ」と呼ばれる生活記録ノートを記入することで、家庭学習習慣を身に付ける。終礼時には担任がコメントを書いて返却する。また、保健室や支援室、相談室のメンバーで構成される教育相談部は毎週会議を行い、生徒の心のケアを心がけている。1クラス

30人までの少人数クラス編成だからこそできる、細やかさだと言えらるだろう。

「なりたいたい自分になる」ための 複数のコース設定

中学入学時には、グローバルステッププラス(GS+)と立命館ステッププラス(RS+)の2コース制。
GS+コースは、中学3年間のさまざまな取り組みでなりたいたい自分を見つけ、高校からはアグネス国際進学(ASS)、幼児教育進学(CS)、※エクスパート特進(EIS)、※立命館進学(RS)の4つのコースで進路希望を実現する(※には成績基準がある)。
RS+コースは立命館大学との提携コースで、希望者全員が同大学文系学部に進学することができる。
いずれのコースも「なりたいたい自分になる」ための学びを深めるコースとなっている。

英語教育にユニークなプログラム

GS+コースとRS+コースは、いずれも高い英語力を養成していることで評価が高い。特に中学生は3年間全員が取り組み、高校では立命館進学コースに進んだ生徒が3年間取り組む「エクスパートプログラム」が興味深い。入学時に興味のあるテーマを選び、6年間

INFORMATION

所在地 〒602-8013
京都府京都市上京区
烏丸通下立売西入

TEL 075-414-8101
(中高入学センター)

HP <http://www.jh.heian.ac.jp/>



かけてリサーチを重ね、そのまともをすべて英語で行い、英語でプレゼンテーションをする。英語の知識はもちろんのこと、英語を使って物事を考える力を養っていく。ネイティブ教師が授業を担当し、「読む・書く・話す・聞く」といったすべてのスキルのレベルアップを目指している。RS+コース等から立命館大学に進学した同校の卒業生は、入学後の英語の試験の得点がとりわけ高いという。受験に直結した英語学習だけでなく、実用的な視点で英語の力を高めていく同校の取り組みの成果と言えるだろう。



清純なセーラー服ジャケット



奈良学園中学校

探究心を刺激する恵まれた環境で SSHの特色を活かした豊かな学び

キャンパス全体を「教室」に SSHとして二期目がスタート

自然豊かな矢田丘陵に構えるキャンパスは、13ヘクタールもの広さを誇る。この恵まれた環境を活かし、里山に生えるコナラを利用しているのシイタケ栽培、棚田跡を利用している稲作、里山から引かれた水路でホタルの成育に挑戦するなど、自然を教材にした取り組みを盛んに行っている。こうした活動が評価され、高校では7年前にスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定された。

その第期（6年間）を終了し、引き続き今年度よりSSHとしての第二期目がスタート。第一期との大きな違いは、中学課程にもSSHの学習エッセンスを一部カリキュラムに導入した点。と言っても、難易度の高い課題やテーマを与える訳ではない。高校からの学びの前段階として、環境科学研修や課題研究等を含め、自由な発想で興味を深めていけるよう工夫。知的好奇心を刺激しながら、学びに対するモチベーションを高めていく。

SSHの取り組みをベースに 『課題解決力』を養成

「SSH第二期テーマは『森里海の連環学』です。たとえば、海に魚を呼び戻すためには、まず森を



自然豊かにする必要があります。つまり、自然はすべてつながっている。わけですが、この構図は学習面でも同じです。一つの視点に留まらず、あらゆる角度から課題発見能力を養い、研究結果をまとめるながら、バランス良く課題解決力を身につけていく、このように考えています」と松尾校長は言う。高2からは、文理それぞれ志望に合わせた勉強を進めていくが、文系の生徒も理系カリキュラム同様に統計的な手法を用いた課題研究発表を行う。「課題解決力の養成は、他の学習にも必ず活かされます」と自信をのぞかせる。

他に、全国から科学分野の講師を招いて最先端の研究や話題について講義してもらう『出前講

義』、近隣大学と連携しての『学外サイエンス学習』など、科学的探究心をくすぐる学習機会も多い。しかも、地球科学や天文学、人類の発達などテーマは多彩だ。さらには、海外との連携も深めており、ベトナムの大学・高校とのサイエンス交流など、SSHの強みを活かしたプログラムが豊富に用意されている。

ICT環境&語学学習環境を整備 学びを一段と深く掘り下げていく

「里山などで触れて感じる体験と、ICT体験とをミックスさせた学びで、いかなる境遇でも対応できる力を育んでもらいたい」との思いから、各教室へのプロジェクターの設置、またタブレットの導入も決定。未来につながる学びを実践していく。

一方で、2020年度から始まる新しい大学入試に備えて、英語ではALT（外国語指導助手）を増員。加えて、英検取得とGTEC（4技能型）受験の対策を手厚くするなど、指導体制のグレードアップを図った。また、世界トップクラスの大学・大学院の学生と交流できる『グローバルイングリッシュキャンプ』にも参加。より深く学びたいと願う生徒の学習意欲にしっかり応えている。

豊富な洋書蔵書を活用した多読授業もユニーク。まずは、童話のような簡単な本から始め、次第に



難易度を上げていくといった具合に、楽しみながら進められるようにしている。また、国際性を培うため高1では希望者を対象として、夏休みに約2週間、オーストラリアでの海外語学研修を実施している。

進学校として高い実績を示しながらも、体験的な学習を通して人生を豊かに過ごすための様々な能力やスキルも習得できる。キャンパス全体が意欲と活気に包まれた学校だ。

INFORMATION

所在地 〒639-1093
奈良県大和郡山市山田町
430
TEL 0743-54-0351
HP <https://www.naragakuen.ed.jp>





奈良学園登美ヶ丘中学校

充実した施設・環境のもと、体験を重視した教育で、
社会で通用する力を培う。

多感な6年間を過ごす場所に ふさわしい環境

大阪メトロ中央線とつながる近鉄けいはんな線の終点「学研奈良登美ヶ丘」から徒歩8分の同校は、企業の研究施設などが集まる関西学研都市の近郊に位置している。閑静な住宅街の中心に約3万坪の広大なキャンパスを有し、幼稚園から大学までが同一敷地内に設置されている。敷地内には、野球とサッカーを同時に行える天然芝の総合グラウンドや、全6面のテニスコート、冷暖房を完備した体育館、室内プールなどがあり、体育の授業やクラブ活動などに活用されている。総合グラウンド・テニスコートには夜間照明設備があり、冬季でもクラブ活動の時間が確保できるようになっている。

また、中学・高校の校舎には、5つの理科実験室や天体観測ドーム、約3万冊の本が並ぶ開放的なライブラリーなど、生徒の知的好奇心を喚起する設備も充実している。中学1年2年の全てのホームルーム教室には、液晶モニターやP.C・DVDプレイヤーなどが設置され、映像を使った学習や、生徒のプレゼンテーションなどに活用されている（中学3年～高校3年では、各学年フロアに同様の設備を備えた演習室を設置）。多感な6年間の過ごし上で、十分な環境が整っている。



沖縄ではカヌーなど自然体験も充実

高校2年まで毎年行われる 宿泊研修で色々なことを体験

同校の教育の特色のひとつに、「体験する、本物に触れる」がある。中学・高校の6年間を、紙の上だけの勉強に終わって欲しくないとの思いから、さまざまな体験プログラムを設定している。その中心が、中学1年～高校2年まで毎年実施される宿泊研修である。兵庫県の八ヶ高原に行く中学1年では、入学式の直後から生徒による宿泊研修委員会を立ち上げ、ルールから活動内容までを生徒たちで議論させて設定させる。互いに意見を言いあうことで、考え方の違いを知り、皆が合意できる着地点を

考えさせている。和歌山県白浜地区に行く中学2年は、近畿大学水産研究所の協力のもと、魚の養殖のための研究内容を学ぶなど、普段の学習では経験できない貴重な体験をすることができる。沖縄に行く中学3年は、沖縄戦について学ぶ平和学習のほか、現在の沖縄が抱える基地問題についても現地での体験を通じて学習する。大人になつた彼らが基地問題を考える際、「実際にその場所に行ったことがある」という経験が必ず生きてくる、という考えのもとに続けている。これらの宿泊研修の際には事前学習を行い、また、研修後には学んだ内容をレポートにまとめるだけでなく、学習した内容をプレゼンテーションで発表するなど、事前事後の学習も充実させることで、より深い学びが実現できるように工夫されている。

高校1年では英語ネイティブ講師とともに英語だけで過ごす宿泊行事イングリッシュキャンプを実施。各自のレベルに応じて、英会話のレッスンを行う。同校では高校2年に2週間のオーストラリア語学研修を全員参加で実施。約10日間の現地でのホームステイを課しているため、高校1年次にその予行演習という意味を込めている。

オーストラリア語学研修では、提携している現地の学校に通いながら、授業を受けたり、学校や日本文化を英語によるプレゼンテーションで紹介したりする。



海外研修では現地の学校に通い授業を受ける

宿泊研修以外にも、関西学研都市などのいくつかの企業の協力のもと、研究所での見学や実習を通じて職業についての意識を高めるキャリアサーチや、海外からの使節団との交流、幼稚園・小学校・中学校・高等学校の園児・児童・生徒が一堂に会して行う合同運動会など、日常ではできない体験を通じて、子ども自身の興味・関心を引き出し、更なる学びへの動機へとつなげていくプログラムが充実している。

INFORMATION

所在地 〒631-8522
奈良県奈良市
中登美ヶ丘3-15-1

TEL 0742-93-5111

HP http://www.naragakuen.jp/tomigaoka/t_jun



- 24 アナン学園高等学校
- 25 上宮高等学校
- 26 英真学園高等学校
- 27 大阪偕星学園高等学校
- 28 大阪学芸高等学校
- 29 大阪薫英女学院高等学校
- 30 大阪国際滝井高等学校
- 31 大阪産業大学附属高等学校
- 32 大谷高等学校(大阪)
- 33 興國高等学校
- 34 好文学園女子高等学校
- 35 堺リベラル高等学校
- 36 四條畷学園高等学校
- 37 樟蔭高等学校
- 38 常翔学園高等学校
- 39 常翔啓光学園高等学校
- 40 城南学園高等学校
- 41 宣真高等学校
- 42 羽衣学園高等学校
- 43 東大谷高等学校
- 44 プール学院高等学校
- 45 神戸龍谷高等学校
- 46 園田学園高等学校
- 47 報徳学園高等学校
- 48 ノートルダム女学院高等学校
- 49 平安女学院高等学校
- 50 奈良学園高等学校
- 51 国際高等専門学校





アナン学園高等学校

看護科・調理科の2科設置は全国的にも珍しく、国内私学初の普通科醸造コースなど
 独自性・専門性豊かな編成が夢を見つけ、夢を叶える力に。

学びに最適な環境で夢を叶えるための教育を早期から受けられる

同校は「感謝の気持ちを忘れず、相手の立場に立つて考えられる、何事にも礼儀を守り、社会に貢献する人間の育成」を校訓とし、「心の教育」を理念に掲げ、教師一丸となり教育活動に取り組む。生徒は、それらが反映された生徒心得を学校生活の始めに唱和して日々に刻み、心を育てている。

「夢を見つける、夢を叶える学校」の名にふさわしく、クラス編成は極めて特徴的だ。「普通科」は、



「看護科」は、5年一貫教育で、必要な知識や技術を基礎からじっくり学ぶ。1年次から病院実習をスタートさせるなど、実践教育に重きが置かれ、3年修了時には高校卒業資格が認定。卒業時には看護師国家試験の受験資格を得られるが、これは、看護師になるまでに掛かる期間として最短である。また、府内に5年一貫教育の看護科を設置する高校は2校のみと稀なため、人気が高い学科だ。なお、2018年度看護師国家試験合格率は100%である。

「調理科」では、中華料理人であり料理研究家の程「彦氏」を特別講師に招き、経験豊富な教員とともに、優れた技術や専門知識を持つ外部講師が生徒の指導に当たる。食や調理に関する専門科目を学び、校内実習とレストランなどでの校外実習で、

最短でプロを養成する看護科と卒業時に免許を取得できる調理科

進路総合・ミュージカルスポーツ・醸造の各コースに分かれ、加えて「看護科」と「調理科」の3学科がそろい、将来の目標にいち早く近づくための教育体制が整う。また2019年度入学生からタブレットを使用したICT教育を開始した。全生徒数は500名弱と少人数であり、校内の雰囲気はアットホームだ。池や滝、木々など自然豊かな空間で、生徒たちは肩を並べ、夢の実現に向けて歩む。

醸造コース、ミュージカルコースほか普通科は個性が光る4コースの編成

多彩な調理や接客などを経験。そうして卒業と同時に調理師免許を取得できる。高校3年間で調理師免許が取得できるのは、近畿圏内でも数校である。

あらゆる実習に対応できるよう実習設備も整い、看護実習室には本格的な機器が、総合調理実習室には多種多様な調理器具が並ぶ。

「普通科」4コースのうち「進路総合コース」は、多方面の夢の実現に備えるためのコースだ。基礎からの積み上げを重視した授業を展開し、生徒の学力を最大限に伸ばすため1年次から「特別選抜クラス」と「総合クラス」に分ける。前者は授業時数も多く進学補



習も充実させて4年制大学への現役合格、後者は進学や就職など多様な進路をめざせるのが特色だ。

表現者を育成する「ミュージカルコース」は平成29年度に開設。元宝塚歌劇団の鳳蘭氏を特別講師として、専門の外部講師がダンスや歌唱などを指導する。さらに、授業が設けられていない土曜日には、特別レッスンや発表会の練習、舞台鑑賞などの特別プログラムに取り組み、確固たる技術とともに高い表現力を身に付ける。

「スポーツコース」には、バドミントン(女子)、女子ラグビー、ゴルフの3つの強化クラブがある。文武ともに充実したカリキュラムで競技活動に励み、全国大会や世界レベルで活躍するトップアスリートを育てる。校内にはゴルフ練習場をはじめ、天然芝のグラウンドなど、施設設備も充実している。

本格的なワイン造りを学べるのが平成30年度に開設された「醸造コース」だ。実践的な教育を基本として、微生物学や発酵食品学など発酵醸造に関する知識や技術を広く学ぶ。生物や化学の知識や、実験および検査技術の基礎を習得でき、論理的な考え方や実験技術は、さまざまな分野で活かすことができる。ワイン技術者やソムリエをめざせるだけでなく、医療、健康、食品、美容など進路の選択肢は実に幅広い。河内ワインの名産地である地元への貢献も志す本コースは、大阪ワイナリー協会からのサポートも厚い。これは産学連携の証であるといえるだろう。

INFORMATION

所在地 〒578-0944
大阪府東大阪市
若江西新町3-1-8

TEL 06-6723-5511

HP <https://www.anangakuen.ed.jp>



上宮高等学校

2020年に迎える創立130周年に向けて着々と変革中 建学の精神はそのままに英語・ICT教育を充実。

男子校から共学になり9年、時代のニーズとともに変革を繰り返し、今また創立130年となる2020年に向けてさまざまな改革を打ち出している。新校舎建設および設備の充実、ICT教育への取り組み、そして建学の精神の再認識。生徒一人ひとりそれに力を入れ、新時代に活躍する人材を育てる上宮を紹介する。

来年夏には新校舎完成 専門講師によるICT教育も

2020年に迫った高大接続改革により、現在の学校もそれに向けての対策に追われている。上宮学園ではより良い教育を目指し、中学2校の統合による人的資源の集約及び校舎の建替えによる設備面での最新化を図る。来年度の2学期から高校生の学び舎は新校舎となる。

それに先立ち、中学校は全教室に電子黒板機能付きのプロジェクトをすべて設置。平成29年度からはICTとアクティブラーニングに関する授業を中心として行うID (Instructional Design) 係を設置し、生徒個々に対応できる理想的な教育内容の充実を図る。新校舎スタートと同時にID係の先生方のICTを使った授業が本格的にスタートする予定である。

新しい授業法のアクティブラーニングは、(株)

アクティブラーニング社の羽根社長が上宮の卒業生であったことから、学校に招いて教員向けの研修会を行った。昨年は選抜要員を3名選び、実際に授業を見てもらいアドバイスを受けた。今年も継続して行う予定であり、主体性や課題発見力・コミュニケーション能力を日常の中で養っていく。

伝統ある建学の精神を 可視化・浸透を図る

時代に合わせた教育への取り組みもさることながら、上宮学園の根本的な理念である「建学の精神」もさらに深く追求する。

「仏教の学校なので、3年間預かっている生徒が卒業後どんな人となってゆくかの基礎を作るのが役割。それを、宗教情操教育」で育て上げていくと謳っていたが、「一般の方々には理解されにくい。そのため、誰でもわかりやすく可視化できるものを作った(副校長)」。それが「昨年から配布している「上宮ルーブリック」である。

校訓の「正思明行(せいしめいこう)」を、受け継いでもらうために、それを具体化する「掃除、2勤行、3学問」という「学順」がある。これを130年もの間、生徒たちに伝え続けてきた。ルーブリックの冊子を開くと、掃除の項目には「清」「整」「心」の3つの項目があり、それぞれ5段階に分けられている。それは



2勤行、3学問でも同じで、現在の自分がどの段階かを客観的に確認することができるようになっている。

「上宮が行っている、徳育」の具体的な基準、生徒に求めること、上宮人として成長、完成した状態を示して在学中に精進するようわかりやすい目安を作った。6月と11月に三者懇談があり、生徒たちはその前に自分がどのレベルに達しているか、3段階評価で書けるようになっていく。高校3年間後の最終目標は5となっており、担任、保護者、生徒自身が上宮の教育方針に沿ってどのレベルに達しているかを自覚しながらやっていたいただきます(副校長)」。ちなみに各教科でのルーブリック作成も検討中だという。

「Uゼミ」をはじめ、学業面でのサポートもさらに充実

以上特筆すべき3つの改革に加え、普段の学業面

でのサポート体制も充実している。学内予備校とも言える「Uゼミ」がそれだ。最初は英検対策講座やスカイプを使ったWEB英会話講座を高3の大学入学講座から始めたが、現在では中3から参加できるようになっている。講師は現役予備校講師や予備校講師経験者が担当。利用料金は大学合格講座が1講座70分で700円と格安であり、望む誰もがスキルアップする環境を整えている。

「出世せよ」とは言わない。「隅を照らす人になれ」と言う。超一流でなくてもいいので、持ち場で頼れる人になれ。「他人を思いやり、自分が生かされている喜びが分かるかどうか。それを教育の根幹とする上宮学園では、生徒たちの心の成長を願う教師たちが今日も奮闘する。



INFORMATION

所在地 〒543-0037
大阪府大阪市天王寺区
上之宮町9-36

TEL 06-6771-5701

HP <https://uenomiya.com/high>





英真学園高等学校

英語を学びたい！情報スキルを身につけたい！
興味ある授業を選びたい！すべてのコースが6時間授業。
ひとりひとりに合った学びが英高にあります。

志を育み、共に語ろう夢や希望

創立昭和2年の長い歴史と伝統を誇る英真学園高等学校の教育目標は「生徒一人ひとりの個性を尊重し、人権尊重の精神を持つ」。先生方は「心がこもった教育実践」を言葉にして、生徒一人ひとりの人間力を養う教育を目指している。

同校は全日制普通科の男女共学校で、文理特進コース・情報進学コース総合進学コースの3コースを採用。いずれも「他校では経験できない教育」を進めている。

専門性に特化したカリキュラムを導入 3つのコースで将来の夢をかなえる

「英語を勉強したい」と思ったら文理特進コース。海外で働いている日本人に会いに行く海外教育旅行など、ここでしかできないHatch Programを通して学ぶ。系統的な語学教育を目標に1年次は国内にしながらの国際留学体験「英語キャンプ」。2年次は海外において「教育旅行」を実施。いずれも日本語厳禁というユニークな取り組みだ。また、多読での学習を経験しながら、スピーチコンテスト、外国人へのインタビュー、学園祭でのクラス発表など英語に触れるチャンスが多くある。2年次から理系と文系に分

かれ、生徒一人ひとりの志望校現役合格をサポートする体制がある。さらに、外国人教師による英語の授業や定期的な語学チェックにより3年間で飛躍的な語学力アップを達成している。

「コンピューターについて勉強したい」と思ったら情報進学コース。このコースは、情報処理に関するスキルと応用力を高める情報処理の専門コース。習熟度別に学べるのも特徴的。国家資格のITパスポートの合格や、各種情報検定の1級を8種目も取得する「8冠」を達成した生徒を輩出するなどレベルは高い。このような資格取得はもちろんのこと、充実した設備で基礎から応用まで学ぶことができるのも特徴的。映像編集やWebデザインなど、コンピュータースキルが上がり、色々々な表現方法が可能になる。パソコン教室を三室設置し、充実した環境と専門性に特化したカリキュラムでスキルを高めている。

「いろいろなことにチャレンジしたい」と思ったら総合進学コース。2年次には語学の授業が多いI類とII類に分かれる。また、興味ある授業を選択できる授業選択制がスタート！自分の進路に合わせて緩やかにコース選択していくことで、可能性を引き出すことができる。さらに、ゼミを導入しているのも同校ならではの積極的な取り組みの1つ。現在は「英語ゼミ」「地歴ゼミ」を実施。教科書だけでは学べない、より専門的な知識を養うために、生徒の興

味と教養を高めるカリキュラムを採用している点も見逃せない。

運動部員らが持つ 「発信力」に着目し「合同合宿」で 校内のリーダーを育成する

全日本選手(体育教諭)が顧問のアルティメット部がスタート。同校は授業や学習指導のみならずクラブ活動においても精力的に力を注いでいる。運動部は15クラブ、文化部は14クラブでそれぞれに各大会で優秀な成績を残している。そんな同校において、すべての運動部員が参加する「合同合宿」を実施しているのも「他校では経験できない教育」の1つ。

これは、個々の競技力や運動能力をアップするのではなく、彼らを持つ「発信力」を高めて校内でリーダーを育成するのが目的だ。今年も約200人もの部員たちが果敢に2泊3日にチャレンジした。この合宿は日中に各クラブの練習を行い、夕食後はクラブの枠を越えてミーティングを実施する。自主的にアイデアや意見を交換しながら話し合い合宿を進める。

その結果、上級生だけでなく1年生においても学園祭や体育祭などの学校行事において、クラス内でリーダーシップを発揮するまでに成長。「人間力を養う」そんな教育理念のもと、次世代に羽ばたくたくましい人間を育てる、それが英真学園の魅力といえる。

熱い思いをもった 卒業生が戻ってくる学校

私学の教師は学校に対する思い入れが総じて深い。中でも、OBやOGとなれば一層その思いは強いものだろう。竹内先生は母と自身の親子2代にわたる同校の卒業生だ。「教育によって生徒たちは変わります。勉強だけでなく、礼儀や言葉遣い、そして、人を大切にすることを教えていきたい。」大学を卒業して、念願の母校に英語教師として戻ってきた竹内先生の思いは熱い。



アルティメット部(四至本先生)

INFORMATION

所在地 〒532-0023
大阪府大阪市淀川区
十三東5-4-38

TEL 06-6303-2181

HP <http://eishingakuen.ac.jp>





大阪偕星学園高等学校

今年度から新コースがスタート！
2019年に創立90周年を迎え、
生徒のために進化を続ける学校。

生徒の進路実現のために 新しい4コース制がスタート

今年度から「文理進学コース」を新設。さらに「総合コース」が「進路探究コース」に名称変更し、従来の「特進コース」「スポーツコース」を加えた4コース制となり、創立90周年を迎える年に新たなスタートを切った大阪偕星学園高等学校。

「文理進学コース」は有名私立大学への進学を目指しながら、部活動にも積極的に取り組むことができるコース。放課後はクラブ活動のほか、講習に参加することもでき、生徒一人ひとりの目標に合わせた時間の使い方が可能なコースとなっている。

「進路探究コース」は幅広い進路実現が可能なコース。1年次に中学校内容の「学びなおし」を実施し、基礎学力の強化を行う。そして2年次からはそれぞれの希望に合わせて4つのステージに分かれる。大学や専門学校への進学を目標とする「進学」、福祉に携わる人材を育成する「社会福祉」、保育系大学・短大・専門学校への進学など、子どもと関わる進路を目指す「幼児保育」、卒業後すぐに社会で活躍できる力を養う「キャリア」と多様なステージが用意されており、多様な進路に対応している。

既存のコースもさらなる充実を図っている。「特進コース」は国公立大学や難関私立大学への現役



合格を目指し、少人数によるきめ細やかな指導により、着実な学力向上を実現する。1日7時間の通常授業に加え、放課後の講習、長期休暇中の特別講習や学習合宿など、質と量を兼ね備えたプログラムが大きな特長となっている。

トップアスリートを目指す「スポーツコース」は、クラブ活動と授業が効果的に連動しており、特性選択の授業ではそれぞれが専門競技の実技を選択し、授業として競技能力を向上させることが可能となっている。外部講師を招いての特別講座も実施しており、アスリートとして必要な専門知識を学ぶこともできる。

グローバルな人材育成を目指し 充実した英語教育プログラム

同校では、英語教育にも注力している。英語力強化プロジェクトとしてE.E.P.(Enhancement of English Proficiency)を実施。週4回、放課後にネイティブ講師との英会話や英検の過去問をベースに英語4技能を効率的に向上させるプログラムを実施している。各種留学制度も充実しており、ニュージーランドへの1年留学からオーストラリアへの3ヶ月留学やフィリピン・セブ島への10日間の短期研修など、生徒の目的や要望に合わせたプランを選択することができる。さらに学内には校内留学体験ができるオールイングリッシュのスペース「E-Square」



があり、生徒が気軽にネイティブ講師と英会話を楽しむことができるほか、留学した生徒が帰国後に英会話力を維持することにも活用されている。

生徒の学校生活を充実させる 様々な取り組み

授業以外にも、学校行事やクラブ活動が充実しているのも同校の特長。コースごとに実施される修学旅行は、それぞれ違う海外の国へ行き、アクティビティのほか存分に異文化を体験できるプログラムが組まれている。大阪城ホールで実施される体育祭や多種多様な出し物がある文化祭など、生徒が主体的に運営に参加する行事も多数実施される。

クラブ活動は、硬式野球部やハンドボール部など全国大会や近畿大会常連クラブが多数ある運動部はもちろん、文化部も盛んに活動している。高いレベルで文武両道を実現できるのは、同校の大きな強みとなっている。

設備面では昨年竣工した「すばる館」に続き、今年度は第一体育館がリニューアル。また全教室にプロジェクトを設置し、デジタル教材を使った授業が可能になるなど、年々進化を続けている。

生徒の学校生活の充実や夢の実現のために常に進化を続ける大阪偕星学園高等学校。90周年を迎えた今も、さらに進化し続けている学校だ。

INFORMATION

所在地 〒544-0021
大阪府大阪市生野区勝山南
2-6-38

TEL 06-6716-0003

HP <http://www.osaka-kaisei.ac.jp>





大阪学芸高等学校

今春、大阪学芸高校に「国際科」が誕生！
 関西唯一のダブルディプロマコースと1年留学コースを設定。
 新たな国際教育をめざす。

新しい国際教育が始まる

国際的な視野を持つ人材を育成することを目標に、『国際科』を設置した。『国際科』には2つのコースがある。関西唯一の「ダブルディプロマコース」。同校とカナダのプリティッシュコロンビア州(以下BCC州)の教育制度を取り入れた海外校「Osaka Gakugei Canadian International School」の2つの学校に同時在籍する。同校教員とBCC州教員の授業を受けて、単位認定されることにより、カナダBCC州と同校の卒業資格を取得できる。



「1年留学コース」は本校独自のプログラムで、1年間の留学体験(カナダ、ニュージーランド)。事前に留学準備授業や帰国後も進路サポートを行い、国際関係外国語系の難関私立大学をめざす。1年間留学するが、3年間で卒業することが可能(留学期間中の本校の授業料は徴収しない)。

進路希望にあわせたカリキュラム

「普通科」は、進路希望にあわせたカリキュラムを持つ6つのコースがある。「選抜特進コース」は豊富な授業時間で国公立大学への進学をめざす。5教科型に対応した豊富な授業時間と、多彩な講習で集中学習を行うハイグレードなコース。文系・理系に分かれて授業を展開し、少人数クラスで丁寧にサポートしている。「特進理数コース」は理系科目を伸ばすカリキュラムで、難関大学の理系学部をめざす。数学・理科・英語の授業時間を豊富に確保。また、「実験演習」を交えながら科学への興味・関心をさらに深め、大学入試までつなげる。「特進看護コース」は4年制看護系大学への進学を目標とし、将来の国家試験合格の基礎学力を身につける。受験に必要な小論文や面接指導の時間も確保する。特進理数コースと同じクラスで学び、男女共学でコミュニケーション能力を磨く。「特進コース」は英語・国語・社会を中心とした潤

沢な授業時間を確保。目標とする難関私立大の文系学部に焦点をあて、受験を突破していく。「進学コース」は基礎学力がしっかり身につくカリキュラム。放課後はクラブ活動や進学講習など、各自でコーディネートすることができる。「特進コース」は特技を生かしながら自らの進路を切り拓くコース。特技を通じて、世界や全国で活躍する生徒を応援する。週5日間・6時間の授業で、土曜日は授業を行わず、各自の特技に打ち込むことができる。また、選抜特進、特進理数、特進看護、特進、進学の5コースに関しては、2学年進級時にコース変更が可能(但し、成績によるので100%希望がかなうわけではない)。より自分の可能性を追求することができる。

自立学習を支援する万全なサポート体制

希望進路へ進むには、自主的な学習が必要不可欠だ。一人ひとりの意欲を大切にしながら学習習慣を定着させるために、万全の学習環境を整えている。その一例が学習効率の高いICT環境だ。「学校全体がラーニングプレイス」をコンセプトに、アクティブラーニングを実践できる環境が整っている。2017年度入学生より導入している、1人1台「iPad」を持つことや、全館に設置されている「Wi-Fi」を効果的に利用することで、幅広い学習

やICTスキルの向上をめざしている。全教室には電子黒板が設置されており、ICT化された教育を導入している。

自学自習の習慣を身につけるために「管理自習室」を設けている。平日は午後9時まで、土曜日は午後6時30分まで開室している。管理者が常駐し、集中して学習できる環境を維持した完全予約制の自習室だ。1席ごとに仕切りが設けられたブース形式のため、自分のペースで集中して勉強することができる。Wi-Fiも設置されているため、スタディサプリや駿台サテネット21を利用した学習も可能だ。

また全生徒に「学芸手帳」と呼ばれる本校オリジナルの手帳を配布。生活習慣の見直しや、時間の使い方を工夫するため有効活用を促している。これによって、「時間管理力」や「計画実行力」を身につけていく。



INFORMATION

所在地 〒558-0003
 大阪府大阪市住吉区長居
 1-4-15

TEL 06-6693-6301

HP <https://www.osakagakugei.ac.jp/senior>





大阪薫英女学院高等学校

一人で勉強しない！本物の英語力を獲得し、たくましく生きる人間力を培う学校。

本物の英語力を武器に 確かな進路を

「英語はコミュニケーションの教科である」と考える同校は、何よりも「楽しく」「話す」を大切に、「英語を学ぶ」ではなく「英語で学ぶ」をコンセプト

に取り組んでいる。昨年度、3名が英検1級を取得し、1級合格者の輩出は17年連続となった。また準1級も80名が取得しており、英検取得者数は全国屈指。特筆すべきことは、以前は1年留学を経験する国際科の生徒からしか準1級合格者が出なかったが、近年では普通科の生徒からも合格

者が出てきている。蓄積された英検指導のノウハウ、外国人の教員による普段からの英会話授業(20人以下の少人数制)、そして、全校挙げての英検の取り組み。生徒たちは、次の挑戦級をめざしてクラス全体で協力し合って学習している。

この英語の学習が、英語だけにとどまらず、確かな進路を開拓する力となっている。英語力を高める学習過程が、他の教科の学習力向上につながり、2019年度大学入試において、神戸大学や広島大学をはじめとした国立大学の合格者が増加している。関関同立は105名、早慶上智4名をはじめ関東難関大学にも現役合格を勝ち取り進学している。

どの生徒も伸びます、伸ばします

同校は、二人ひとりの持つ個性や目標を実現できる2つの学科を備えている。

普通科には文理特進コース、英語進学コース、総合進学コース、スポーツ・特技(ST)コースの4コースが用意されている。国立公立大学への合格をめざす文理特進コース。専用の自習室を備え、独自の講座を毎週実施し、3年間をトータルに指導するべく教員がチームを組んでいる。生徒も教員も平日だけでなく休みの日も学校へ来て学習し、志望校合格へ向けて教員が全面的にサポートを行っている。

る。短期留学ができる英語進学コース。希望すれば高校2年次にニュージーランドに37日間の短期留学が可能となっている。多様な進路を実現できる総合進学コース。併設校の大阪人間科学大学と提携し、高校2・3年次に、幼児教育の基礎講座が選択できる。アスリートの頂点や夢をかなえるスポーツ特技コース。陸上の駅伝、バスケットボール部をはじめ、芸能活動など様々な活動をサポートしている。

国際科はスーパーアドバンスト(SA)コースとスーパーイングリッシュ(SE)コースが用意されている。高校2年次にカナダまたはニュージーランドへの1年間の留学を実施。1年留学を経験した生徒は例外なく英語を話せるようになって帰ってきている。エージェントを介さず、直接姉妹校提携していることも同校が留学にこだわる理由のひとつ。1年留学の取り組みは30年目を迎え、これまで4100名を超える生徒が経験しており、ノウハウは蓄積されている。

明るく前向き、一人ひとりが 尊重される学校文化があります

生徒たちの合言葉は「一人で勉強しない」。この言葉は、単に勉強を一緒にすることではない。「かけがえない高校生活を友だちとともに、学習も行



授業風景

事も一生懸命やる。高校時代に何を成し遂げるか、何を獲得できれば将来の人生につながっていくかを生徒たちには考えてもらいたい」と中川教頭は語る。学校生活のあらゆる場面で、本音をぶつけ合い、困っている友だちにそっと寄り添い、こそどいうときには団結する。例えば文化祭では、ダンスの専門の先生も感動するくらいの作品をクラスで作りに上げることも珍しくないという。友だちと一緒にする活動体験がたくさんある学校だからこそ、人と正面からつきあえる力が養われる。

同校は創立88年目を迎える女子校。英語教育として注目されてきた学校ではあるが、様々な体験を通して多くの人と真正面からつきあえる力を養成している。そんな同校にこれからの注目したい。

INFORMATION

所在地 〒566-8501
大阪府摂津市正雀
1-4-1

TEL 06-6381-5381

HP <https://www.kun-ei.jp/sh>





大阪国際滝井高等学校

羽ばたけ！世界へ、そして未来へ 新たな自分の発見と自己実現をめざして

「凛とした美しい人づくり」
心豊かでたくましい人間の育成をめざす

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」の生徒も元気にあいさつするのは、今年創立90周年を迎えた同校の歴史と伝統。明るく元気で素直な生徒が多い同校は、女子校らしからぬ雰囲気を持つ。オープンスクールの参加者の中には、「来る前と来た後で、学校のイメージがずいぶん変わった」というコメントをする生徒や保護者も少なくない。

課外活動に熱心に取り組むのも同校の特長のひとつ。たとえば、生徒会活動やクラブ活動、文化祭やコーラス大会、体育大会など、生徒同士の一体感は強い。全国大会レベルのバレーボール、フェンシング、軽音楽として吹奏楽などの活動が特に活発。その結果、女子校だからこそ生まれる「絆」が印象的だ。そうした環境の中で、物怖じせず人前で堂々と振る舞うことのできる「たくましさ」や「リーダーシップ」も自然と育つというふうな気がする。

圧巻は卒業式。小笠原流礼法で身につけた見事なまでの美しい所作は、まさに「凛とした美しい人づくり」という理念の表れといえる。

グローバルマインドを育む 多くの国際的な学びの機会

国際社会で活躍するには、物事を多方面から見る幅広い知識や柔軟な発想が必要。身につけたいのは、



語学のみだけでなく、真の国際人としての視点。国際科ではネイティブスピーカーの先生が担任または副担任をしており、毎朝ホームルームで生徒が英語でスピーチをする「イングリッシュタイム」を実施、そのうえ英語の授業はすべて英語で行うという熱の入れようだ。さらには、異文化理解や日本文化の学びにも注力している。また、英語合宿、カナダへの修学旅行、語学研修やニュージーランドへの長期留学（1年または半年）を行っている。

普通科においても全員が修学旅行でベトナムへ行く機会がある。さらに、国際科と普通科共通で希望者対象に全額学校が負担するニュージーランドへの短期留学（1ヶ月、選考あり）、オーストラリア語学研修

（2週間）、アメリカのUCLA研修、イギリスのケンブリッジ大学研修、ベトナムへの医療ボランティア研修と多彩なプログラムが用意されている。

生徒一人一人の未来を拓く 7系統にわたるキャリア教育

同校では普通科と国際科の2学科を設置し、さらに普通科を5コース6系統に分けている。

難関大学への進学に向けて自分の学力に挑戦する「特進コース（文系・薬学系）」、特に2013年度に新設された「薬学系」はこの春に4期生が卒業したが、なんとこれまで希望者全員が薬学系の大学に進学という確かな実績をもつ。

「看護進学コース」においても、コース設置以来これまで希望者は全員、看護系の学校に進学している。

「総合進学コース」には生徒参加体験型の授業が多く、中でもプレゼンテーションの授業では「まとめる力」とそれを「分かりやすく相手に伝える力」を培っており、社会に出たときにとっても役立つ。併せて高大連携による大阪国際大学でのさまざまな授業を通じて、なりたい、自分を見つけていく。

「幼児保育進学コース」は、高校3年間と短大2年間の5年間一貫した教育で資格を取得できるのが、併設大学を持つ強み。最新の施設設備を誇る併設の幼保連携型認定こども園である大和田幼稚園は、実習だけでなく、様々な形で園児や教員との交流が行われる。

「吹奏楽コース」は、吹奏楽を中心に音楽を学び、将来

につなげるコース。特筆すべきは、交響楽団に現役で所属しているプロ奏者から、楽器の個人レッスンを受けることができること。レッスン費用がかからないのも驚きだ。

入学から卒業まで様々な特典

高校入学の際には、学費全額から入学金免除まで様々な形での特待生制度があり、また、どの科コースからでも併設の大阪国際大学短大に進学する生徒には、入学金・受験料が免除、授業料が減免される制度もある。

清水校長は、「高校時代に色々な体験をすること、知性とともに人間的な強さをつかり身につけてほしい」と語る。



INFORMATION

所在地 〒570-0062
大阪府守口市馬場町
2-8-24

TEL 06-6996-5691

HP <http://www.takii-h.oiu.ed.jp/index.php>



大阪産業大学附属高等学校

難関大進学、大産大進学、スポーツ特化、「グローバル人材」育成。
自分自身の目標に合った5つのコースで、目標達成を図る。

5つのコースで目標達成を図る

同校は普通科と国際科あわせて、5コースを設置している。

「普通科」の「特進コースI」と「特進コースII」は、国立公立大学や難関私立大学への進学をめざすコース。毎朝の早朝テストで基礎力を身につけつつ、放課後には、90分の特別講座（特進コースIIは希望者のみ）を実施し、発展学習の強化にも努めている。期末考査後には集中講座を設け、また学習合宿を実施するなど学習時間の確保にも努めている。さらに、自習室を20時まで開放し、教員が常駐しているのも、生徒にとっては学力を強化するチャンスと言える。

「進学コース」は大阪産業大学への進学を中心に進路を選択するコース。学業とクラブ活動を両立させることで、生徒たちが自信を持つことにつながっている。また、クラブ活動を通じて、先輩・後輩が学年を超えた関係の中で周りの人との付き合い方や礼儀などを学べるのは、生涯を通じて大きな財産になる。

「スポーツコース」の生徒は全員が運動部に所属している。体育専門教科では、柔道、



体育祭の棒体操

剣道、テニス、ゴルフ、スキーの実習など、幅広い多様なスポーツを実践することができる。また、スポーツ概論ではスポーツに関する深い知識を吸収し、「生涯スポーツ」の実現に向けて積極的に取り組みながら、スポーツを活かした大学進学をめざしている。

「国際科グローバルコース」は、語学力とともに国際社会でも活躍できる主体性、積極性等を身につけた「グローバル人材」を育てるコース。英語に重点を置いたカリキュラムが生まれ、「聞く」「話す」のトレーニングが、自宅のタブレット・スマートフォンでも引き続き行うことができるオンライン英語学

習システム、外国人留学生との交流などを通じ、生徒自らすすんで学ぶアクティブラーニングを実践し、外国語大学・外国語学部への進学をめざす。希望者は規定に則って1年間または3ヵ月間の留学ができる。また、関西外国語大学の高大連携をすすめている。

全国レベルの部活動を通じて自分自身を鍛えることも

全国優勝8回の実績をもつ、アメリカカンファットボール部をはじめ、春の甲子園に出場経験のある硬式野球部、昨年12月に全国大会大阪府予選第1地区準優勝のラグビー部のほか、プロ選手を輩出しているテニス部や全国チャンピオンを輩出しているウエイトリフティング部、全国レベルの少林寺拳法部などがある。多くの部では、専門の顧問や監督が指導にあたり、成果をあげている。設備面でも充実を図っている。全面人工芝のグラウンド、最新機器を完備し広さが教室2つ分のトレーニングルーム、屋上に設置されたプールなど練習効率を高めるバックアップも万全だ。

共学化以降、女子の活躍も顕著だ。400名強と、全体の5分の1程度の人数だが、チアリーディング部などは人気クラブとなっている。

体育祭では女子によるフラッグを使った集団演技が人気を呼んでいる。

運動部だけでなく文化系クラブも多種多様だ。吹奏楽部や演劇部、書道部、E.S.S部、軽音楽部、中国語研究部など、興味・関心にあわせて熱中できるのがうれしい。

学業とクラブ活動の両立に重きを置いている同校のさらなる飛躍に期待したい。



国際科修学旅行

INFORMATION

所在地 〒536-0001
大阪府大阪市城東区
古市1-20-26

TEL 06-6939-1491

HP <https://www.osaka-sandai.ed.jp/hs>





大谷高等学校(大阪)

2019年、高校に3か年課程を新設
難関国公立大への合格者も数多い伝統の女子校。

これからの時代に 必須の女性力を育成

近い将来、日本では労働力が大きく不足すると推測される。一説によると、2025年までに580万人の労働力不足が生じるとのことである。誰がそれを補填するのか。「AIやロボット、シニア層、外国人労働者」という議論がありますが、女性こそが補うというデータがあります。ということは、今まで以上に女性の力が必要になります。そういう状況を考慮して、社会に貢献できる女性をより多く育てるために、高校からの門戸を開くことにしました。」と、堀川義博校長は高校3か年課程募集の目的を語る。

創立者の左藤了秀は、「次世代の命を育む女性にこそ高い教養と豊かな魂を」と110年前の開校に際して教育理念を掲げた。当時はまだ男尊女卑の気風が色濃く残っていた時代であるが、この言葉はまさに21世紀型の教育を先取りしていると言える。「女性には母性愛がありますが、調整能力という才能も備わっていると思っています。人の心を読み取り、互いに助け合って他者を思いやる力です。そんな力を持つ女性こそ、これからの社会が必要としているはずで。」と語る堀川校長をはじめ、学校一丸となって女子教育に邁進する。

高校3か年課程には2つの選択肢

2019年4月、従来の6年一貫コースとは別の「プレミアム文理」「アドバンス文理」という新たな3か年のコースがスタート。3か年コース独自のカリキュラムを採用し、学習活動は6年一貫コースとは別立てで行っている。募集人員は各40名。プレミアム文理コースは、難関国公立大や医学部医学科、各種医療系を目指す生徒を、アドバンス文理コースは、国公立大や難関私大を目指す生徒を対象としている。両コースとも2年次から理系文系に分かれ、志望に応じた受験指導を行う予定である。入試は英数国理社5教科の学科試験を実施。英語では、英検、TOEFL、IBT、IELTSといった資格を有する生徒に



物理教室

は、スコアと学科試験の点数のうち、高い方を合否判定に使用する。また、特待制度を設けている。

3か年コースの新設に伴い、高校の制服も一新した。同校は長らくセーラー服を採用しており、その可愛らしさが評判だったが、今春よりスワットタイプにリニューアルをした。

難関のAO・推薦入試にも多数合格 宇宙飛行士を目指す生徒も

昨年度の大学合格実績を見ると、京都大3名、大阪大3名、神戸大3名など、6年一貫3コース合わせて計48名が国公立大に合格している。大阪市立大学医学部医学科に公募推薦で合格。大阪市立大学医学部医学科が昨年開始した推薦入試制度で、初の合格となった。その他、京都大、神戸大へも推薦・AO入試で合格している。また、薬学部へは100名が合格。関関同立には100名以上が現役で合格している。

卒業生の一人について、堀川校長はこう語っている。「JAXAの『日宇宙体験』の選考に残った生徒がいます。全国でわずか4名という狭き門ですが、彼女は『子ども科学教室』の講師を務め、金星の大気圧といったテーマで世界的な科学コンテストへの出場も果たしています。そういう体験を通して、将来は宇宙飛行士を目指したいと、航空工学を学ぶた

INFORMATION

所在地 〒545-0041
大阪府大阪市阿倍野区
共立通2-8-4

TEL 06-6661-8400

HP <https://www.osk-ohitani.ed.jp>



めに東北大へ進学しました。大谷で自分の進むべき道を見つけたのです。宇宙飛行士になるのは夢ではなく目標になりましたと嬉しそうに話してくれました。私も本当に将来が楽しみです。」

教育環境を整備するために、グランドを人工芝に張り替える予定だ。また、隣接した場所には天然芝を植えて、生徒が交流できる憩いの空間「恵の杜」も造成する。

新たなスタートを切った大谷高校。長らく紡いできた校史をどう展開していくのか、楽しみである。



授業風景



興國高等学校

それぞれの夢の実現、「オンリーワン教育」で注目集める。
 医学部など難関大学への進学やトップアスリート、
 公認会計士など夢実現に向けた質の高い取り組み。

多彩なコース設定と取り組みで 「オンリーワン教育」を実践

同校のキャッチフレーズは「オンリーワン教育」。偏差値というものさしだけで、生徒を測ってしまうと、それぞれの持つ長所が埋もれてしまう、そんな思いから、生徒一人ひとりの個性を考え、長所を見つけ、得意を伸ばす教育を実践している。それぞれの夢の実現がオンリーワン教育の真髄といえる。さまざまな個性や適性を持った生徒を伸ばしていくために、多様なコース・カリキュラムを設けている。

「スーパーアドバンスクラス」は、医歯薬および難関大学への合格を目標に、理系に特化した濃密なカリキュラムを組んでいる。教育特別顧問として、大手予備校講師や公立高校の元校長など経験豊富な指導陣を招聘し、生徒の指導だけでなく、教師の教育力向上にも力を入れている。今春の入試では、京都大学1名神戸大学5名など国立大学に42名合格。また、防衛医科大学校・防衛大学校、私大では関関同立などの難関大にも多数の合格者を輩出している。一人ひとりを大切にサポートしてきた熱い教師陣の思いに、生徒たちが応えた結果と言えるだろう。六カ年貫でなく、三カ年間で大学入試に臨む力を養うことができるのが同校の特徴である。「アドバンスコース」は国立大学・難関私立大学への現役合格をめざす。少人数の習熟度別クラス編

成に加え、万全の補習体制で学力の底上げを図る。入学時に決して高い学力ではなかった生徒が、第1志望合格を勝ち取るケースも少なくない。1年次の偏差値が35から同志社大学法学部に現役合格した生徒もいる。学習量を確保し、担任と教科担当が密に寄り添う指導が、生徒のやる気と自信を引き出している。

「アスリートアドバンスコース」は、学業とスポーツの両立を図る。オリンピック選手やJリーガーなどプロスポーツ選手を何人も送り出していることは周知のことだが、同コースから一般入試で、関西医大、一橋大学や大阪大学、早稲田大学、慶應義塾大学へも合格者を出してきた。高い集中力と競争意識がスポーツと学力の成長を加速させている。

「キャリアアトライコース」は公務員や幼稚園、小学校、中学校教育のプロをめざすコース。公務員コースでは裁判所職員等の国家公務員や警視庁警察官、警察官、消防庁消防官など、過去12年間で783名の合格者数(2次含む)が、蓄積されたノウハウの確かさを表している。また、保育・幼児・初等中等教育コースでは、実践的な授業と実習で具体的に現場から体験し将来の意欲を高める。幼稚園、小学校、中学校の教員免許を取得できる大学の指定校推薦枠が豊富であり現役合格をサポートする。

平成29年度より、「進学アカデミアコース」を立ち上げた。学習やクラブ、放課後の活動でより幅の広

い選択をすることができるようになった。学習は4つのタイプからなり、基礎から学ぶことのできる「ベーシック」、よりハイレベルな学習で、人気大学をめざす「チャレンジ」、実践的な英会話授業を取り入れた「グローバル」、サッカーや野球ダンスなど、部活にも全力で打ち込みながら、勉強にも無理なく取り組む「スポーツ&アクト」を選ぶことができる。

海外研修旅行は、コース別にグアム、オーストラリア、シンガポール、ハワイ、フランススペイン、イングランド、ドバイと行先が決まっているが、同コースの生徒は、カテゴリーに応じて、それぞれ行きたいところに行くことができる。また、同コース生徒全員は大型ジムを利用し、クラブ員でなくても身体を鍛えることができるようになっていく。「KOKOKUコミュニケーション」では、発信力・想像力・企画力などコミュニケーションスキルを高め、大学卒業後を見据えた人間づくりに取り組んでいる。

「ITビジネス科」は、経営・経済のプロフェッショナルをめざす、「ITアドバンスコース」。そして、令和元年度よりデジタル技術を習得し、プログラム言語をマスターすることで映像やゲームを創り出す、「ゲーム&デジタルワークスコース」を新設した。1年次より全生徒にタブレットPCを導入し、検定資格の取得と大学進学をサポートする。

自分の花を咲かせるための、 最高の環境づくり 新アリーナ完成

同校の教職員の言葉、それは、「すべては生徒のために」。施設や設備の充実にも余念がない。緑鮮やかな人工芝のグラウンド、生徒とのコミュニケーションを大切にしたいオープンな職員室…。明るく清潔感のある8階建ての校舎は、「環境が人をつくる」という思いのもと、興國高校の改革のつととして造り上げられた。そして、90周年記念事業の一として、西館ウエストタワー竣工に続き、2017年には2350名の生徒が堂に会することができるよう新アリーナが誕生した。生徒一人ひとりのさらなる成長を支える同校の取り組みに今後も注目したい。



2017年6月竣工 新アリーナ

INFORMATION

所在地 〒543-0045
 大阪府大阪市天王寺区寺田町
 1-4-26

TEL 06-6779-8151

HP <http://www.kokoku.ed.jp/>





好文学園女子高等学校

「それは本当に生徒のためになるのか」が合言葉。
校長を先頭に教職員が一丸となった学校改革を推進。

**生徒全員の個性を
最大限に輝かせたいという思いを
具現化した学校改革**

国公立大学・有名私立大学をめざす生徒にも、
憧れの業界へのステップアップをめざす生徒にも、
高度な専門知識を身につけたい生徒にも一人ひとりに
良質な学びを提供できるように総合進学群・
メディア進学群と多様なコースを取り揃えている
好文学園。幅広いニーズに応える指導体制は、「生徒
全員の個性と可能性を最大限に輝かせたい」という
思いを具現化したものだ。

平成20年4月に校名を変更してから、生徒指導や
学習指導において、大きな改革を進めてきた。
同校がもっとも大切にしているのは、生徒との信頼関係
を構築すること。日頃から、教師が生徒と話す機会
を多く設ける、正しい身だしなみや挨拶の必要性
を丁寧に伝える、そうすることで、生徒は納得して規則
やルールを守るようになっていく。頭ごなしに叱りつ
けるだけの指導では、真の納得は得られない。時間や
手間はかかっても、根気強く、愛情をもって指導を続
けてきた。何より変わったのは、生徒の様子。以前と
比べて、生活指導にかける時間はずいぶん減ったとい
う。身だしなみだけでなく、学習習慣の改善や資格
実績、進学実績の向上等、目に見える形での成果が
でてきている。



「校長室はいつもオープン」を開ける学校長

**それぞれの希望進路を実現する
多彩なコース設定**

同校は、総合進学群に6コース、メディア芸術群に
2コースの2群8コースを設定している。

「特別進学コース」は、中堅国公立大学や有名私立
大学への合格をめざすコース。塾や予備校に行かな
くとも、難関大学に進学できるようにという思いか
ら開設された。過去3年間の実績では、卒業生49名
中11名が国公立大学に合格。今春は創設12年の節目
を迎え、現在48名の生徒が夢を叶えるべく勉学に
励んでいる。少人数編成での徹底した学習指導とき
め細かい進路指導が好文スタイルとして定着した。
「標準進学コース」は、ワンランクアップの大学を

めざすI類と中学既習事項の復習プログラムを持つ
II類とがあり、「楽しい」「わかる」「できる」を積み
重ねて、自分らしい未来を模索していく。好文白熱
講座では、ディスカッションやディベートを行い、論理的
思考力やコミュニケーション能力、プレゼンテーション
能力を高めるなど、キャリア教育にも力を入れている。

「看護医療系進学コース」は、将来、医療現場で働
くことを希望している生徒のためのコース。医療
スタッフとして必要な医療観や看護観を身に付けつ、
受験を見据えた理数教育や小論文、面接対策を
行っている。

「保育進学コース」は、保育技術検定資格を取得
し、確かな知識と技術を身につけた心やさしい保育
士・幼稚園教諭の育成をめざす。創作実習やピアノ
などの専門科目が充実しているのが特徴だ。

「スポーツ健康コース」からは、スポーツ・医療技術系
の大学に進学する生徒が増えてきている。生徒の
9割が運動部に所属しているが、スポーツと進学の
両立を支援する体制をとっている。

「ITライセンスコース」は、MOS資格取得を
目標に、進学にも就職にも役立つ高度なパソコンスキル
を学んでいる。MOS世界学生大会日本大会では、
10年連続入賞、2014年には世界大会に出場し
Power Point部門で世界第7位を獲得という実績
を持つ。WordやExcel、Power Pointといった、
ビジネスの現場で必須ともされるスキルを磨いている。

「デザイン美術イラストコース」では、多彩な専
門授業を通じて、未来を担うクリエイターを育て
ている。未経験者でも、デザインやファイナート、
イラストレーションといった様々な分野を基礎から学
べるカリキュラムになっている。

「マンガアニメーションコース」は受賞、雑誌掲載日
本の実績を誇り、100名以上の在校生、卒業生に
大手出版社の担当者が付いている。

小笠原流礼法の習得や生徒が一丸となり盛り
上がる好文明華祭(文化祭)、全国レベルで活躍する、
弓道部や少林寺拳法部など、ますます伸びていく
同校の改革はさらに進化していくだろう。



日々校内の道場で鍛錬に励む弓道部

INFORMATION

所在地 〒555-0013
大阪府大阪市西淀川区
千舟3-8-22

TEL 06-6472-2281

HP <https://koubun.ed.jp>





堺リベラル高等学校

高等学校を2018年に新設。「表現力と学力向上のりべラル」 小規模校だからこそできる指導を实践。

INFORMATION

所在地 〒590-0012
大阪府堺市堺区
浅香山町1-2-20

TEL 072-226-8814

HP <http://www.liberal.ed.jp/s-highschool>



「表現教育・学伸教育・女子教育」 3つの教育テーマで表現力豊かな 女性を育成

2018年、堺リベラル中学校の継続校として、高等学校が新設された。香ヶ丘リベラル高等学校の表現教育科を更に発展させ、「表現力と学力向上のりべラル」として、中学校で培った指導のノウハウを高等学校で活かし、小規模校ならではのきめ細やかな指導を実践している。その目指す先は、一人ひとりの個性を最大限に活かし、自己表現力コミュニケーション力を身につけ、表現力豊かな女性を育てることにある。同校は表現教育科という専門学科として、「身体芸術表現」と「言語表現」で実践している。



新設された「カフェテリア」

身体・芸術表現には「楽器」「ダンス」「演技・声優」「イラスト」がある。言語表現には、社会に出て必要とされる表現力を養う「スピーチ」「ディベート」「プレゼンテーション」がある。特に「プレゼンテーション」では、伝えたいテーマを工夫して堂々と話す力を養っている。2020年の新大学入試改革では「学力の3要素」が求められる。すなわち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち学ぶ姿勢」であり、同校の表現教育科にはこれら全ての能力を向上させる要素がある。さらに、体験が人を育てるとの考えから、校外行事やステージ発表などさまざまな体験の機会が用意されている。また、堺リベラル高校のスクールランチはビュッフェスタイルも取り入れ、新しくできたガラス張りのカフェテリアでオシャレにランチを楽しむことができる。

難関大学進学や芸術・音楽系大学 進学に特化したカリキュラム編成で、 「個」を磨く

学習面では、堺リベラル中学校の学力向上を応用した5つの指導「徹底した早朝テスト」「放課後の個別指導」「外部模試集中対策講座」「勉強合宿」そして外部予備校講師による「勉強塾」で大学受験をバックアップしている。1年次は習熟度別クラスを編成。徹底的に基礎力を習得させる。カリキュラムは共



表現科目の発表の場、「大ホール」

通であるが習熟度に合わせた授業を展開。2年次より希望進路別に2つのカリキュラムを選択することができる。まず「表現進学」は国公立大・難関私立大受験を目指す。文系だけではなく、理系にも対応できるカリキュラムが用意されている。また、進路担当と外部の進路専門のカウンセラーでチームを組み、進路面談を繰り返しながら、個々の志望大学合格に向けサポートする。一方、「表現アクティブ」は、芸術・音楽系大学、その他4年制大学や併設の堺女子短期大学と幅広い進路を目指す。校内にある最新施設と設備を利用し、専門技術を本格的に磨く。「声優演技」「ダンス」「楽器」が選択授業として設定されている。更に少数人数で専門性の高い実習を重ねることで、より高い身体表現と感性を身につける。興味のあることに取り組み、学習も疎かにしない。同校の方針が生徒の成長につながっている。

新設校ながら充実した 進路サポートで生徒一人ひとりの 将来の可能性を広げる

堺リベラル中学校が、丁寧な学習指導で生徒の成績を伸ばし、天王寺高校、生野高校文理学科などの公立トップ校に合格するなど、内部進学も含め、幅広く進学実績をあげてきた。こうした中学での指導ノウハウを活かし、継続校となる高校でも高校の教員だけでなく中学の教員も一緒に、生徒一人ひとりを丁寧に指導している。

また、表現教育を通して生徒の夢を応援することで、生徒一人ひとりの将来の可能性を広げている。

これまでの表現教育科の進路実績は、大阪府立大学、関西大学、近畿大学、京都産業大学、兵庫医療大学（薬学部）、摂南大学、大阪芸術大学、京都造形芸術大学などと華々しく、堺リベラル高校の躍進に期待が高まる。



四條畷学園高等学校

クラブが盛んな駅から徒歩1分の安心安全な立地の学校。
4つのコースでのさまざまな挑戦がキミの未来をつくる。

建学の精神「報恩感謝」

同学園は1926年に創立された。創立者は、「自分たちが教育界や実業界で世の中の役に立つことができたのは、厳しくも深い愛情を惜しみなく注いでくれた母親がいたからこそ」と、母親の感謝と敬愛の念を抱いていた。この「母親に対する思い」が建学の精神である「報恩感謝」となった。教育目標である「明るい心」「温かい心」「剛い心」も、まさに母親から学ぶ教えであり、「人をつくる」という教育理念を実現するために実践されている。

一人ひとりの個性に対応した多彩なコース・クラス

それぞれの生徒の夢を実現するための4つのコースと、さらに細やかなクラス制を導入している。

■総合キャリアコース(週5日制・6時間授業)

3年間を通して行うキャリア教育が特徴。1年生では「知る」、2年生では「体験する」、3年生では「選択する」をテーマに、自分と社会の関わり方を見つめながら、多様な進路目標の実現を目指す。

「総合クラス」「吹奏楽クラス」「情報クラス」に分かれている。

○総合クラス

多彩な選択科目があり、自身の興味関心を探し、伸ばすことができる。

○吹奏楽クラス

吹奏楽部員だけで構成され、音楽系への進学はもちろん、生徒の個性に応じて様々な目標を応援している。

○情報クラス

ICT機器活用 の基礎であるタイピングから、デザイン制作やプログラミングといった応用まで学ぶことができる。また、3年間を通じてP検取得を推進している。

■発展キャリアコース(週6日制・6時間授業)

総合的な探究学習を多く設け、自ら未来を切り拓く力を育成。行事やイベントの計画・立案・実行など、さまざまなことを協働的・主体的に行うことで挑戦する心を育み、創意工夫で問題を解決する力を養う。授業は全ての教科でアクティブラーニングを行い、希望者には留学などの国際プログラムを実施している。

■特進文理コース(週6日制・7時間授業)

国立大学や難関私立大学を目指すコース。通常授業後には放課後講習(75分間)を実施しており、基礎から徹底的に学びなおすことに加

え、個別に対応する体制を整え、生徒の学力を伸ばしている。また、総合的な探究学習では、大

学見学や授業体験などさまざまなキャリア学習を行うことで、コース全体を主体的な学習へと導く。

■保育コース(週6日制・6時間授業)

保育士や幼稚園教諭を目指すためのコース。併設短大の先生による指導や、附属幼稚園での体験学習が可能であり、総合学園としての強みを活かした指導を行っている。毎週1時間設けられているピアノの授業により、未経験者でもピアノの技術を習得できる。

好きなことをひたむきに

■クラブ活動

体育クラブでは、バレーボール部、バドミントン部、水泳部、弓道部など全国・近畿で活躍しているクラブが多数あり、文化クラブにおいては吹奏楽部やダンス部が全国で活躍している。そのほかにも、茶道部や華道部といったクラブも活動している。

■国際交流

国際的な資質を高める取り組みにも重点を置き、1年間留学やネイティブ教師による授業、交換留学生の派遣受け入れを行っている。これ

らを通じ、語学力を伸ばすことはもちろん、豊かな人間性を育てることを目標にしている。

■資格取得

土曜日や長期休暇を利用し、介護職員初任者研修やガイドヘルパー養成講座を同校内で開講しており、現代社会の問題にも取り組んでいる。

このように、同校には様々なことにチャレンジできる環境が整っている。多彩なコース・クラスにおいて、それぞれの体験や学習を通じ、「感じとる心」を育て、成功体験から「踏み出す勇氣」を得ることができる同校は、まさに「人をつくる」教育を実践しているのではないだろうか。



INFORMATION

所在地 〒574-0001
大阪府大東市
学園町6-45

TEL 072-876-1327

HP <http://hs.shijonawate-gakuen.ac.jp>





樟蔭高等学校

しっかりととした学力や、礼儀や身だしなみを始めとする教養はもちろん、
優しさや思いやりを持ち、精神的にも自立した女性を育てる。

希望する進路を100%実現するための6つの多彩なコース

女性本来がもつ素晴らしい能力、特性を伸ばすことを第一の目標に掲げ、女子の教育校としての一貫したスタンスを持ち続けてきた。そのため、私学ならではの教育組織・教育環境の充実はもちろん、明るく知的で、のびのびとした、さらに規律のある清々しい女性になるための教育を実践している。また、進路に関しては大阪樟蔭女子大学への内部推薦、外部指定校推薦なども活用し、国公立大学、難関・中堅私立大学も含めた進路希望の100%実現を目指し、一人ひとりの目標に合わせた細かい進路指導とサポートをおこなっている。

国公立大学・難関私立大学への現役合格をめざす
「国際教養コース」。
人と社会を支える思いやりのある女性をめざす
「看護系進学コース」。
幅広い視野を持ち社会で活躍できる女性をめざす
「キャリア進学コース」。
特技を活かして、個性を発揮できるスキルの習得をめざす
「身体表現コース」。
英語が使える保育士・幼稚園教諭・小学校教諭をめざす
「児童教育コース」。
未来に紡ぐ「食」と「暮らし」をテーマに社会に貢

献できる女性をめざす「フードスタディコース」。
クラス編成においてはコース別クラスではなく、混合クラスで編成する「樟蔭スタイル」を導入。進級時にはクラス替えが可能となり、目標や取り組みが異なる仲間と交流し刺激を受けることで、幅広い視野と社会性が養成される。

しっかりととした生活習慣と、基礎学力を身につける樟蔭の指導方針

同校は上品でしっかりととした生活習慣と基礎学力を身に付けるために、日々の学習の中で生徒一人ひとりが「小さな目標や課題」を持ち、成功体験を積み重ねることを大事にしている。基本的な生活習慣と基礎学力を身に付け、その中で獲得する「努力すれば



伝統ある3本ラインのセーラー服

叶う」という自信が、将来の夢の実現につながる。同校の教員は語る。学力と基本的な生活習慣は密接に関わっているため、清楚で品位を保つために服装や髪型など身だしなみのマナー指導を徹底。しっかりととした生活習慣を身に付けることが、心と体の健全な育成と基礎学力の定着に結びついている。

全クラスに電子黒板を導入するなどICT教育にも力を入れており、より魅力的な授業を実現するために、グループ学習を実践し先進的なアクティブラーニングも積極的に実施。現代のグローバル社会を担う人材には「思考力・判断力・表現力」が求められるため、2021年型の新たな入試を見据え、より高い英語力を身に付けるために「学内留学」等の講座を設けている。これにより、「話す」「書く」「聞く」「読む」の4つの能力を高めると共に探求心が養われ、21世紀型スキルを身に付けた人材を育成する。

樟蔭オリジナルの教育メソッド 女子教育は樟蔭にお任せください

100年の歴史と伝統を重んじ、伝統の女子教育を伝承する樟蔭レッスンでは、思いやりの心さわやかなあいさつ・正しい言葉づかい・美しい振る舞い・さらにはしっかりととした教養を身に付け、品位ある素敵な女性「Little Lady」を育てる。また、同校の教育方針にも

ある豊かな情操を養うための褒めて育てるスタイルの1つである「プライドカード」という取り組みが興味深い。日頃から目立たないところでコツコツと努力している生徒の姿勢を見逃さず先生方が推薦し「プライドカード」として自宅に郵送している。生徒の良いところを保護者と共有し、学校と家庭が協力し合って生徒の成長を見守っている。また、教室で学習するのが苦手な生徒のためにキャリアサポート(CS)クラスも設置している。



グローバルに活躍できる人材の育成

INFORMATION

所在地 〒577-8550
大阪府東大阪市
菱屋西4-2-26

TEL 06-6723-8185

HP <http://www.osaka-shoin.ac.jp/hs>





教室のある12階建ての高層校舎



常翔学園高等学校

教育理念に基づき、真のキャリア教育を推進する伝統ある進学校 同一法人内大学との連携メリットを生かしつつ、 難関国公立大学への進学も目指す

生徒の個性を重視した 選べる4つのコース

大学進学を目標に、生徒の希望進路にきめ細かく対応するため4つのコースを設置している。

「スーパーコース」は、週38〜39時間の授業と週2時間の強化授業を行っている。ハイレベル・ハイスピードの授業により、高い学力を養成。難関国立大学への進学を目指す。

「特進コース」は、効果的な学習で国公立大学や難関私立大学への進学を目指す。放課後に学力強化授業も設けている。2年生からは国公立大学対応と難関私立大学対応のクラスに分かれる。

「薬学・医療系進学コース」は、理科に特化したクラスで専門分野の基礎を築く。摂南大学薬学部看護学部の講義や実習体験、広島国際大学の1泊2日の大学体験と、同一法人に大学があるメリットを大いに生かしている。また、これらの大学への進学はもちろんのこと、他大学への進学も手厚くサポートをしている。

「文理進学コース」は、クラブ活動と両立しながら四年制大学への進学を目指す。授業は6限目までで、放課後には、クラブ活動や同コース専用の「実力養成講座」など、自分自身でやりたいことを選択できる点がこのコースの特長だ。

21世紀型スキルを身に付ける 常翔キャリアアップチャレンジ

進学校として、学力向上に努める一方、キャリア教育にも力を注いでいる。高校時代にさまざまな仕事や社会への理解を深めることに重点を置き、将来どんな仕事に就きたいのか、どういう人間になりたいのか、などを高校生の時期に意識し、考えるために3年間を系統立てた独自のキャリア教育「常翔キャリアアップチャレンジ」を行っている。

1年生は「企業探究学習」。大手企業が参画するこのプログラムは、実践的かつ有意義で興味深い。企業から出される課題を生徒たちが自ら調べ、考察しながらまとめていく。その成果発表のため、クラス内での予選、学年全体での本選を経て、毎年東京で開催される「クエストカップ全国大会（『教育と探求社』主催）」に応募。2005年以降はほぼ毎年全国大会に出場している。

2年生はコース別に異なるプランに取り組む。特進コースは、「ヤングリーダーズプラン」。地元大阪市旭区の区長から出されるミッションを受け、課題解決の施策を練る。他には、スーパーコース、薬学・医療系進学コースを対象とした8つのゼミに分かれて科学探究を行う「ガリレオプラン」、文理進学コースの「夢発見ゼミ」などがある。

3年生の「夢実現プラン」では自分史や未来予

想図（作文）を作成し、進路実現につなげている。大学進学のための準備だけでなく、将来について考え、実践していく体制を整えている点が、同校の大きな魅力と言える。

難関国公立大学に現役合格 本校独自のシステムで 合格進学実績が向上

今春の大学入試では、難関といわれる京都大・大阪大など国公立大学（大学校含む）に過去最高の127人（前年度・57人）が合格。大阪工業大学など同一法人内の3大学にも732人（延べ数）が合格。また卒業生の91.5%が大学等に現役で進学している。

入学当初から、授業や放課後講習を通して基礎学力と応用力を養い、さらに生徒一人ひとりの希望をかなえる熱心な進路指導で目標とする大学に合格する。同校独自の教育・進路支援システムにより、合格・進学実績をこの数年で着実に伸ばしている。

ICT教育を本格導入 グローバル人材の育成にも注力

同校では、iPadを用いたICT教育を導入。校内全館をWi-Fi化し、授業の基本事項を授業前に配信して予習し、教室ではアクティブラーニングでさらに学びを深める、いわゆる「反転授業」が可能になる。

また、語学研修（1〜3年生の希望者）・研修旅行（2年生全員）は海外で実施。英検2級合格者も年々増加しており、グローバル社会に相応しい人材の育成にも力を注いでいる。



INFORMATION

所在地 〒535-8585
大阪府大阪市旭区
大宮5-16-1

TEL 06-6954-4436
(入試部)

HP <http://www.highs.josho.ac.jp/high>





校舎



常翔啓光学園高等学校

難関国公立大や難関私立大への合格に向けての指導も強化。

進路別コースと

生徒に合わせた細やかな指導で、 第一志望校合格を目指す

常翔啓光学園高校の教育の理念は「ユニバーサル社会を創造する人間の自覚と能力を育み、社会に貢献できる人間を育成する」。教師だけでなく有名予備校講師とも連携して、個々の才能を最大限引き出す。創立時から受け継がれる道徳教育で、礼儀作法や思いやりの心を日常的に指導し、生徒の生きる力を高めていく。

安定した進学実績を持つ同校では、志望大学によりコースを3つに分け、各進路に対応したカリキュラムを組んでいる。難関国公立大学や医歯薬系大学への進学を目指す「特進コースⅠ類〔選抜〕」では、1年生の早期から大学入学共通テスト、難関国公立大学の個別試験対策を見据えた実践的な授業を行い、英語の長文読解と理系分野で最も大切な数学の演習問題に重点的に取り組む。国公立大学、難関私立大学を目指す「特進コースⅡ類」は、幅広い基礎学力を身に付けながら、2年生からは文系・理系に分かれて必要科目を徹底的に強化。3年生には、志望校合格に合わせた講座や講習を実施。主要科目に絞り込んだ学習で実践的な力を身に付ける。「進学コース」は難関私立大学や同一法人内の大

阪工業大学、摂南大学、広島国際大学を目指すコース。過去の豊富なデータベースと最新の入試傾向を分析しながら、生徒それぞれに合わせた指導を行う。今春は、神戸大学や大阪市立大学、大阪府立大学などの国公立大学の合格者が38名と過去最高の合格者数となり、関関同立大学には76名、私立大学の現役合格率は94.6%を誇る。

豊富なキャリア教育で才能を発見し、 18の教育プログラムで能力を引き出す

同校は、自らの力を生かし社会で活躍できる道を探すためのキャリアデザイン教育、そして進路指導にも十分に力を注いでいる。同一法人内大学の教員を招いての授業体験や大学キャンパスでの模擬授業、施設見学、実習体験などを行い、大学で何を学びたいのかをしっかりと見極める。また他大学も含めたオープンキャンパスへの参加など、1年生から進路を探索する機会は豊富だ。三者面談や保護者向けの講演も開催し、家庭と学校とで情報を共有しつつ生徒を見守る。さらに生徒一人ひとりの能力を最大に引き出すよう、通常の授業にプラスし、オリジナルの教育プログラムを準備。1日12時間学習することで学びの持久力と自信を付ける

「K1スタディキャンプ」や、19時30分まで自習を行う「K1タイム+」。受験に直結する内容を有名予備校講師が指導する「K1ゼミ」。社会で必要とされる、他人との関わりがきちんと持てるための力を養う「コミュニケーション能力養成」など、多角的なバックアップで生徒の目標を実現する。



「K1スタディキャンプ」の様子

多様な経験が学校生活を 充実させ、豊かな人間性を育む

全国大会出場経験のあるワンダーフォーゲル部、2016年度本格スタートの吹奏楽部など、多彩なクラブは魅力的で、クラブ員たちは学習とバランスを取りながら充実した学校生活を送っている。また、同校のクラブには、生徒の発案

によってサークル、同好会を経て発足させるという仕組みがある。これは、生徒の自主性を重んじるからこそ。生徒がやりたいことを、教師と二体となり形にしていこうプロセスには大きな学びと達成感があり、二つのことに真剣に取り組む経験は豊かな人間性を育み、感動を共にした仲間が生涯の宝となるだろう。施設・設備面での充実も見逃せない。無線LAN環境の整備や、電子黒板・タブレットなどのICT教育機器の充実、国際基準をクリアした「常翔啓光クライミングウォール」「ミューズギャラー（音楽棟）」の設置など、「生徒のために教育を」という観点から、さまざまな整備を行っている。

また、入口にドアのない吹き抜けでガラス張りの職員室には、休み時間や昼休みにはたくさん生徒たちが自由に出入りしている。掲示されている「教員座席表」は教科ごとに色分けされており、生徒たちは授業の担当教員以外にも気軽に質問ができるよう工夫されている。自習スペースは職員室横に設けられ、質問があれば直ぐに聞くことができるのも魅力だが、何よりそれを可能にしているのが、生徒と教員の距離の近さである。

INFORMATION

所在地 〒573-1197
大阪府枚方市築野本町
1-13-21

TEL 072-807-6632
(入試部)

HP <https://www.keiko.josho.ac.jp/senior>





城南学園高等学校

社会で活躍する女性のための教育を、創立当初より探求。 総合学園ならではの二貫教育を行う。

中学校

高等学校

総合学園の強みを活かし 自立し気品ある女性を育む

同校は、保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校、短大、大学、大学院すべての校種を持つ総合学園である。大阪市内に全てそろえるのは同校のみで、その最大の魅力は幼少期から社会に出るまでの間、一貫した教育を行えるところにある。系列大学・短期大学への内部進学を希望する生徒も多く、内部進学率は2018年度実績で約40%。希望者が多い理由として、系列大学の就職実績の良さが挙げられる。

大阪総合保育大学の1昨年度まで3年連続で100%、前年度も96.6%と全国トップレベル、大阪城南女子短期大学は府内の保育系短大の中でトップクラスと安定しているのが強みだ。

創立以来80年以上の長きにわたり、「自主自律」「清和気品」の建学の精神のもと、自立して社会の第一線で活躍する芯の強い女性、おだやかで高い品性を身につけた女性の育成に取り組んできた。そしてこれまで、幼児教育や社会福祉をはじめとするさまざまな分野へ、豊かな感性と優れた英知を備えた人材を送り出してきたのである。

国立大や私立大受験ほか 看護や保育に特化したコースも

2020年の大学入試改革を見据え、2018年度よりコース編成が一新され、5コース制となった。3つある特進コースのうち「特進I類」は国立大の現役合格を、「特進II類」は難関私立大を、「特進看護」は看護系私立大を目指す。特進各コースでは、1年次より週4日7時間授業を行い、学習時間を豊富に確保。基礎学力をじっくり定着させ、苦手科目を克服し得意科目を伸ばす。さらに、春期、夏期の特別講習、8限目を利用して個別指導、合宿講座で学びを深める。「幼児教育福祉」は保育と福祉のスペシャリストを育てるためのコース。高校では珍しく、学園グループの保育園と幼稚園、福祉施設で本格的な実習を行う。その他、大阪城南



城南学園保育園での実習風景

社会で必要な力を育てる 独自のプログラムを続々開始

女子短期大学の教員による保育と福祉の専門科目の授業もあるなど、一足先に専門的な知識や技術を学べる場所も嬉しい。「進学スタンダード」は、私立大学や専門学校など幅広い進路に対応したコース。通常の授業に加え、英語と数学は、基礎学力の定着に有効なICT教材の「すらら」を用いて学習し、学力を向上。大学見学や企業見学など数多くの進路プログラムと充実のサポート体制で、希望の進路を実現する。なお、充実の内部推薦制度にも注目だ。大阪城南女子短期大学へは、希望者のほぼ全員が無試験で進学可能。大阪総合保育大学へは他校生に比べ有利に進学できる。

グローバル化が進むなか、社会では、自ら課題を発見して解決に向け探求し、その成果を表現する能力が必要とされている。そこで同校は、思考力・判断力・表現力を身につけるための独自の教育プログラムを特進系3コースで次々に展開する。

「DH制(ディリーホームワーク制)」は学習習慣の確立のためのプログラム。ゴールデンウィークと夏休み、冬休み、入試休み、春休みの課題を各教科担当が日割りにし、担当が取り組み状況を確認する。そうすることで、計画に沿った学習の習慣化、

INFORMATION

所在地 〒546-0021
大阪府大阪市東住吉区
照ヶ丘矢田2-14-10

TEL 06-6702-9784

HP <http://www.jonan.ac.jp/senior>



さらに自発的な学習計画の立案と実施につなげる。1、2年次で行う「アカデミア」では、各教科で習得した技能を駆使して、自ら設定したテーマを探究。課題を見つけ、解決する力を磨く。今年度は言語学、落語、武道、数学、心理学、法学、看護の7講座を開講している。夏の特別講座「FA(フレックスアーカイヴス)」では基礎から応用まで幅広く講座を開講。生徒が自由に講座を選択。中には複数の教科を合体させた講座も設定し、幅広い視野で考える力を育む。「ビブリオバトル」では読書の習慣化と、表現力の養成に取り組む。こちらも本年度より導入された。

これらのプログラムや課外活動などで人間教育を徹底。生徒それぞれの進路を100%実現すべく、教職員全員が熱意を持ち、丁寧で細やかな指導に取り組んでいる。



アカデミア研究発表会の様子



宣真高等学校

2020年、創立100周年に向けて、 制服・校舎をリニューアル。

今秋にはICTルーム・ランチルームなど特別教室を中心とした特別棟「紫峯館」が完成。

特にICTルームでは英語において、タブレット教材を使い大阪初4技能を集中トレーニングで鍛えるプログラムを用意。また「セブ島短期語学留学」を実施し、マンツーマンレッスンを中心に実践的なコミュニケーション能力を伸ばし、視野や思考力を深める。

看護系進学コースの草分け的存在

同校の看護コースは創設25年目、大阪で最も伝統と実績のあるコースである。注目したいのは、看護系への指定校数の多さ。看護系への進学は他学部よりも倍率が高く、難易度も高い。しかしながら同校の看護系への合格率は97%と、大阪府下ではトップクラスの合格率を誇っている。要因の1つに受験指導も長年培った教員が看護系進学へのノウハウを生かし、一人ひとり丁寧に合格まで導いていることだ。また受験に必要な学力を身に付けることが出来る講習も1年生から7限目に90分の「放課後特別講習」、2年からは看護医療専門予備校とタイアップした講習を豊富に受講することができ、入試実践力を養っている。更に看護系進学受験に必須の小論文・面接対策も3年次に集中講座を行い、手厚くきめ細かなサポートも特徴だ。また、2・3年生では病院勤務の経験のある看護教員から直接指導してもらう「看護基礎」の授業で看護学校での先取り授業を

学び、卒業までに5回以上病院での実習など看護師の「本物」に触れる機会もたくさんあり、看護師という夢の実現へと導いている。

大阪府初、保育技術検定を導入した保育系進学コース

近年、保育系のコースを設ける高校は増えているが、大阪府下で初めて保育技術検定を導入し、受験者、合格者数ともに全国No.1を誇る。歴史があるだけでなく、その教育内容もトップレベルにある。他校にも赴く保育検定指導員がいる同校では、保育技術検定1級の合格を目指す。1級を取得すると、進学が有利になり、奨学制度の適用を受けられることも多い。大阪府下の保育コース23校あるが、その中で保育技術検定1級が取得できるのは4校のみ。更にその中で同校の1級取得者は30名と断トツである。例年95%以上が合格するのは、指導レベルの高さにある。たとえば、入学時点では3分の2以上がピアノが初心者という生徒が、7人の音楽教師が基礎からしっかりと指導することにより、上達を図る。大阪府で初開催となった全国保育技術研究大会の主幹校を務めたことから、同校の保育教育の質の高さがうかがわれる。また、併設の宣真幼稚園に加え、2016年4月より幼保連携型「認定こども園」として「せんしん保育園」を開園。1年次から実習に行くことができるのも大きな魅力だ。

CG技術も身につく「アニメアートコース」

アニメアートコースではデジタルペイントの基本やマンガアニメの描き方を専門講師が丁寧に指導する。特にクリエイターにとって必須のコンピュータ技術習得のため、コンピュータを駆使してのイラスト制作を学ぶ。また、大学専門学校との連携を取り、大学訪問、プロの漫画家による講評会など、専門的な授業も豊富に揃える。美術系進学に欠かせないデッサン指導などにより、美術マンガアニメ系の進学をしっかりとサポートする。文化祭私学美術展卒業作品展など自分の作品を発表する機会も多く、自分の技術を思う存分磨くことができるコースだ。

高校で進路を決める「総合コース」

総合コースは、進路をはっきり決めていない生徒に最適。「パティシエッキングエリア」「情報デザインエリア」「アドバンス進学エリア」「ウェルネススポーツエリア」といった各エリアを1年次に受講することができる。「パティシエッキングエリア」では今秋完成の特別棟に新設される調理室で、スクリーンを使った最新の設備で実習を行う。「食物調理技術検定」や「日本ハム株」との商品開発など、職業に直結する授業も豊富に体験できる。さまざまなエリアを体験することで、自身の適性を知り、進路選択

を行うことができるのが、総合コースの特長となっている。

高校卒業後の進路も安心

4年制大学や短期大学との連携提携(大学短大への入学免除や授業料減免あり)を積極的に進めている同校は、推薦枠を約1500名分確保している。また一般入試においても京都教育大、関西学院大や関西大への合格者を出すなど、上昇傾向が見られる。

また、就職も昨年度希望者の96.4%が各企業に内定。8年連続就職率90%以上は、全国の女子校の中でもトップランクに位置している。資格取得に注力していることも、就職率が高い大きな因であるといえよう。充実したキャリア教育で生徒の夢実現を力強くサポートしている同校は、さらなる進化をめざしている。



INFORMATION

所在地 〒563-0038
大阪府池田市荘園
2-3-12

TEL 072-761-8801

HP <http://www.senshin-gakuen.jp>





羽衣学園高等学校

世界へ羽ばたく人材を育成。
 充実した教育環境のもと、グローバル化する社会で通用する学力と人間力。
 生徒一人ひとりの将来へ、充実のサポート体制。

『あなたが本校に在学なさることは
 本校の名誉であります。』

1923年(大正12年)、海外留学で見聞を広めた若き学徒島村育人により、新しい女子教育を実践するために創立された。以来、長らく女子校として歴史を紡いできたが、2013年に男女共学化。今春、7年目がスタートした。共学校としての知名度も定着し、男女ともに入学志望者が増えている。また、開校100周年に向けての教育改革のさらなる深化が期待される。

卒業後の進路に向けて選べる3つのコースに、
 手厚い受験指導プログラム編成

「文理特進Ⅰ類コース」は、国公立大・難関私大への現役合格を支える手厚い指導が特徴だ。週3日7時間授業のカリキュラムで、放課後もレベルアップ講座を開講し、受験科目に特化した特別授業を行っている。さらに19時まで教室や自習室を開放して自習できる環境を整えている。教員や大学生の学習サポーターが常駐しているので、わからない箇所があればすぐに質問ができる。1学期に3泊4日の学習強化合宿を高一と高2の合同で行う。先輩から勉強法のアドバイスを受けたら、仲間意識が強くなり、学習意欲が高まる。日曜も自習のために学校を開放



学内の「オンライン英会話」授業風景

し、毎日コツコツと勉強することで、徐々に学力が身についていくと実感できる。

「文理特進Ⅰ類コース」は、難関私大を目指す。このコースは、ICTを活用した実践型の英語教育が特徴である。タブレットを活用して英語学習に取り組んでいる。Zoomというアプリを使って英語4技能を習得し、オンライン英会話のレッスンも定期的に行っている。オンライン英会話は、海外のネイティブ講師と1対1で行う。生徒のレベルに合わせてくれるので、最初はあまり話せない生徒も少しずつ会話ができるようになる。集団授業とは違い、丁寧でより充実した時間となり、真剣に向き合うようになる。

幅広い進路に対応する「進学コース」では、英検をはじめ、漢検、ニュース検定、パソコン関連の検定などの対策指導を授業に取り込み、卒業後の進路に役立つカリキュラムになっている。ICT設備も整っており、全教室にプロジェクターが完備。校内には最新機器がそろった情報教室が4つもある。各教科でアクティブラーニング型の授業を行っており、探究学習の結果をプレゼンする機会を設けている。羽衣国際大学との連携講座もあり、大学の施設を使っておきの実習や体験授業も展開している。

近年人気を集める台湾の大学
 進学支援講座を校内で開講

海外語学研修や交流プログラムも充実している。なかでも近年、注目を集めている台湾の大学への進学講座を開いているのが大きな特徴だ。台湾は治安が良く安全。政府の方針で海外からの入学者を歓迎しており、奨学金制度も充実している。また、日本より学費が安い上に、教育レベルは非常に高い。こういった理由で近年、進学する生徒が増えている。台湾留学サポーターセンターと連携し、進学に必要な中国語を学ぶ「華語講座」を校内で開講。専門の講師が来校し、進学後に困らないマナーや習慣も含めて、手厚いサポートを行っている。現在、学校内で学べる専門講座があるのは、大阪府下では羽衣学園だけである。

国公立大難関私立大への
 進学実績が急伸

今春、大阪大学医学部への現役合格者が出て注目を集めている。大阪大学の合格者をはじめ、国公立大へ多数の生徒が進学。昨年度まではケタ台に留まっていたが、進学実績が大きく伸びた。18名が国公立大学へ合格。関関同立大には、昨年度から2倍以上アップした。共学4期生で、目標を高く設定し、最後まで諦めない生徒が増えた。そして、丁寧かつ熱心にサポートする先生方、学年団の取り組みが結果に繋がった。



学内の「華語講座」授業風景

INFORMATION

所在地 〒592-0003
大阪府高石市東羽衣
1-11-57

TEL 072-265-7561

HP <https://www.hagoromogakuen.ed.jp>



東大谷高等学校

宗教的情操教育を土台に、人間教育をする進学校。

飛躍的に伸びた進学実績

今春、男女共学化し泉ヶ丘に移転してから4回

目の卒業生を送り出した。注目すべきは、その進路実績。この4年間で京都大・大阪大・神戸大をはじめとする難関国立大に39名、関関同立大に164名の合格者を輩出した。女子校だった時代は、指定校等の推薦入試を利用する生徒が多かったが、共学化して一般入試にチャレンジする生徒が増えた。目標を高く設定する生徒が増えたことと教師陣の熱心な指導の賜物ではないかと考えられる。一人ひとりに手厚く、面倒見のよい指導は、昔から変わっていない。電子黒板やタブレットといったICTの活用で授業を効率よく進め、80席の自習室とその付近に設置されているホワイトボードで、生徒の自学自習と質問受付が行われていることは、新校舎に移転してから加わったこと。さらに、勉強合宿や特別編成授業で、より高いレベルの学習を行うなど、学校全体の取り組みが、合格実績を向上させた主要因と言える。

10年後の自分を実現する、特徴ある3コース

選別から選抜へ。同校では、生徒を二時の学力で

振り分けるのではなく、それぞれの学力に応じて丁寧に指導している。2年進級時に、進路希望と学習実績により、学習コースの選択ができるので、入学時のコースを変更することもできる。

「特進コース」はわが国の将来を担うリーダー育成をめざすコース。基礎力を徹底的に鍛え、社会に貢献するために働く高い志を持った人物育成プログラムを取り入れている。国立大学や難関私立大学への進学を目標とし、土曜日と7限目の授業により、週38時間の授業時間を確保。2年次は週39時間、3年次には週40時間の授業を実施。夏休み・冬休みには6週間以上の特別編成授業を実施している。

「国際コース」では、国際社会で活躍できる人物を育てる。10年未来プロジェクトや探究ゼミナール等を英語に関係づけて実施し、英語を使った思考力と表現力を磨いている。ニュージーランドへの3か月および1年の留学は新たな取り組みのひとつ。この3年間で71名の生徒が留学した。2・3年次には、グローバルな人材を育成するため、第2外国語を導入。さらに、英検やTOEIC等対策として、実用検定英語の時間も確保。使える英語の習得をめざす。

「進学コース」は、わが国の豊かで安定した社会の基盤となる人物を育てる。基礎学力を定着させるとともに、将来の進路についてもしっかり考えて

いく。700名以上の枠を持つ指定校推薦入試や学内推薦入試で有名私立大学や大阪大谷大学への進学をめざす。また、大阪大谷大学薬学部と連携し、「9年貫薬剤師育成プログラム」を実施中。加えて、近年、進学コースから一般入試を希望する生徒も増えており、3年次には、公募推薦一般入試を希望する生徒を募り、週37時間の授業がある「選抜クラス」を設置。受験対策も細やかに行っている。

学びのNEW STYLE 「探究ゼミナール」と 「10年未来プロジェクト」

人材ではなく、人間を育てることが同校の方針。具体的な取り組みとしては、「探究ゼミナール」と「10年未来プロジェクト」が挙げられる。

自分の疑問を徹底調査するのが、「探究ゼミナール」。教科書を見ても答えが書いていないこと、たとえば、「なぜ光の三原色が重なる」と白くなるのか「木でつくっていたフルートをいつ頃誰がなぜ金属でつくるようになったのか」など、ふだんは何も感じないけれど、よく考えると不思議なことを課題にして、調査・研究し、わかったことを報告書にまとめ、発表（プレゼンテーション）する。こういったプロセスを通じて、ものごとに関する興味・

関心を高め、考える力そのものを鍛えていく。これは2020年入試改革にも直結する取り組みと言える。

「10年未来プロジェクト」は同校の教師陣で協議、検討し、開発したオリジナルプログラム。1年生は、28歳の自分を想像したキャリアプランニングを行う。生徒自らが、自身の適性や興味について、深く考える時間となる。また、各学年ともに、さまざまな分野で活躍している社会人講師の講演を聞く「キャリアガイダンス」、クラスで株式会社を設立し、経済学の基礎を学ぶ「クラスカンパニー」、関西大学教授による「KUPU-DE:セミナー」なども行っている。



プレゼンテーション能力を高めます

INFORMATION

所在地 〒590-0111
大阪府堺市南区
三原台2-2-2

TEL 072-289-8069

HP <http://www.higashiohtani.ac.jp>





プール学院高等学校

一人ひとりの才能を大切にした柔軟性のある多彩な
カリキュラムで目標を実現へと導く。

個々の才能を開花させるための 学びを重点的に実施

2019年度学院創立140周年を迎える同校は創立以来、生徒すべてが個性や資質、能力、可能性に気づき、それを生かして豊かな人生を歩めるよう、キリスト教精神に基づき、揺るぎない姿勢で教育を行ってきた。

自身と向き合い、どのように生きるかを考えるためのキリスト教教育や、世界に貢献できる女性育成のための語学教育。それらはすべて、個々の才能を開花させ、激動の時代と言われる現在を生き抜くためのものである。2019年3月の卒業生196名中181名(92.3%)が大学等高等教育機関へ進学しており、その内、国立・難関私大・薬学・看護等に76.8%が現役進学を果たした事実もまた、同校の教育の質の高さを表していると言えるだろう。

国立大から看護、芸術まで 豊富なカリキュラムで進路を実現

生徒一人ひとりの目標進路を実現させるため、数々のカリキュラムを設定している。コースを「スーパー特進コース」と「特進コース」に分け、クラスでさらに細分化していく。

「スーパー特進コース」は国立大・難関私大の合格をめざすコース。週38時間の授業で基礎力と応用力を養成。1年次から、週2回の補習や居残り学習、勉強合宿を行い、自主学習できる力身につける。2年次以降はクラスを理系・文系に分け、受験に特化したカリキュラムで得意分野を伸ばし、苦手科目を克服していく。

「特進コース」は、難関私大文系をはじめ看護、教育、芸術など、幅広い進路選択に対応。柔軟性のある多彩なカリキュラム編成が魅力だ。1年次に基礎力を習得した後、2年次からは文系、理系、芸術系、グローバル系と、4つの進路別クラスに分かれていく。文系理系クラスはカリキュラムが入試科目にほぼ設定され、内容の濃い授業で志望校合格をめざす。芸術系クラスは美術か音楽を選択し、芸大や音大進学を前提に、専門教師の指導で芸術と教養を総合的に学ぶ。グローバル系クラスは2年次に1年間カナダのバンクーバーへ留学し、語学力と幅広い国際感覚を身につけていく。留学が単位として認定されるため、海外で1年間過ごしても、3年間で高校を卒業することが可能である。また各クラスとも指定校推薦が充実していることも特徴である。

受験科目に対する学習指導に加え、主体的・対話的な学びも充実させている。「キャリア・デザイン」の授業では、図書館の約8万冊の書籍や

インターネットを用いた情報収集と整理の方法を学び、グループで成果をプレゼンテーションする。2019年度は新たに文部科学省より「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（グローバル型）」のアソシエイトの指定を受け、特進コースに「Global Study」を設置。地域の自治体、NPO法人と連携した地元生野区のフィールドワークや、地域企業から新商品開発について学ぶワークショップを実践する課題解決型授業を始めている。その他、大学見学や、校内での大学説明会やキャリアガイダンスの実施、看護師や司法書士の体験など、機会は実に豊富であり、生徒が自分の適性を発見して進路を見つけることができるよう、きめ細かなサポートを行っている。

グローバル化に即応する画期的な 海外研修で言葉の壁を超える

国際教育という言葉もまだない時代から、先進の英語教育を実施し、国際的な視野を持ち社会に貢献する人材を育ててきた同校。グローバル化が急速に進むなか、時代の要請に応えるため、近年新たに開始したのが「グローバルチャレンジプログラム」だ。

このプログラムでは、希望者を対象としたホームステイと留学で、生きた英語力を身につけ、言葉や

文化の壁を無理なく超えていく。ホームステイ先にはイギリスと韓国、留学先にはイギリス、ニュージーランド、カナダ、韓国の4か所が用意され、滞在期間は5日間から1年間と選択肢が広い。これらプログラムはイギリス姉妹校との交流留学から発展してきており、20年と歴史が深い。また、いずれのプログラムも学校が主催し、計画を練り上げているため、高い学習効果が期待できるのもポイントである。



英国1ヶ月語学研修

INFORMATION

所在地 〒544-0033
大阪府大阪市生野区
勝山北1-19-31

TEL 06-6741-7005

HP <https://www.poole.ed.jp>





神戸龍谷高等学校

『育む、探究心』〜真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする〜
仏教の教えをもとに、
知を養い、心を育む教育で生徒たちの可能性を伸ばします。

豊富なデータを活用した きめ細かな進路指導で 大学合格実績を伸ばす

毎年、京都大学や大阪大学、神戸大学といった難関国立大学に合格者を輩出しているのも同校の魅力のひとつだ。

入試センターが3年間の成績データを二元管理し、それらを分析し各担任にフィードバック。担任は学習状況や成績の変動を把握したうえで、的確な指導を行う体制が整っている。また、希望者講習や放課後に行われる龍谷ゼミ、勉強合宿など、生徒たちが勉強に専念できる環境を提供している。特に、年2回それぞれ3日間行われる勉強合宿では、食べる時間と寝る時間以外は、ほぼ勉強する時間となる。学習に対する意欲や自信も生徒たちは身に付けていく。

高校生には自発的な学習姿勢が求められる。与えられている学習をこなすだけでは、難関大学に合格することは難しい。自らが学ぶ意志を持つことが大切だ。同校では夜7時半まで利用できる自習室を設置している。明るく清潔な個別ブース型の席だから、周りを気にせず勉強に集中することができる。また、疑問点の質問や進路の相談

も職員室にいけば気軽にすることができる。例年、高校3年生の多くが、この自習室に残り、志望の合格に進んでいく。

同校の卒業生に対する大学の評価も高い。ある大学では「神戸龍谷からきた生徒は、勤勉で積極的。熱心に学ぶ子が多いですね」と大学の先生から言われたという。長期・短期を含め、海外への留学する生徒たちと明確な目標を持って大学受験に臨む生徒たちが織りなす学校の雰囲気、こういった生徒を醸成するのではないだろうか。

大学進学に関しては、海外の大学へ毎年



複数名の生徒が進学するのも同校ならではの。入学当初引つ込み思案だった生徒が、イギリスに大学進学した例もある。もしかすると、同校に入学していなければ、こういった選択はなかったかもしれない。

海外留学で英語力を高め、 国際社会で活躍する人材を育成する

同校の留学カリキュラムやシステムは多くの保護者から絶大な信頼を集めている。指定した国に一斉に留学する学校が多いが、同校はアメリカやオーストラリアをはじめとする6つの国から留学先を選択することができる。また、留学先の学校で授業を受けることで、単位が認定されるので、留年することなく3年間で高校を卒業することができる。事実、1年間の留学を経験した生徒たちのセンター試験の英語の平均点は190点を超え、リスニングテストではほぼ全員が満点を取るといえる。TOEICにおいても800点越えを果たす生徒もでてくるレベルの高さだ。また、留学した生徒は大半がホームステイをすることもあって、積極性が増すという。留学後2か月ほどは、言葉も通じず、苦勞した生徒が、自ら他者とのコミュニケーションを

図るようになる。これは、語学だけでなく、受験や仕事の面においても大切なことではないだろうか。語学の習得だけでなく、学ぶことが多々あるのが長期留学の魅力といえる。また、同校では、留学中は、特別奨学制度を適用しているため、1年間学校に授業料を納める必要はない。リーズナブルな価格で、長期留学できるようにサポートしている。



INFORMATION

所在地 〒651-0052
兵庫県神戸市中央区
中島通5-3-1

TEL 078-241-0076

HP <http://www.koberyukoku.ed.jp>





園田学園高等学校

文武両道の女子校として、生徒一人ひとりの能力を開花させる指導を行う。適した進路決定ができるよう徹底サポート。

徹底した進路サポートと多彩なカリキュラム

進路を考えることは、将来の自分の生き方を考えること。自分の適性や将来やりたいことを見極めたいうえで、進路を決定できるよう、進路サポートを徹底している。1年生の間は週に1時間、専用の教材を使いながら進路を考えるための時間を設定している。教員は生徒の学習面だけでなく個性・資質を把握し、進路指導にあたる。

そして、このようにして決められた目標を実現するための効率的に学べる環境を整えている。「特進」「進学」「総合」の3つのコースを設け、細分化されたカリキュラムを編成。特進コースは国立大学や、難関私立大学への合格を目指すコースであり、長期休暇中に開かれる特別講座や年2回のレベルアップ合宿を通じて、高度な学力を養う。また、7限目の講座は演習中心にすすめられ、学力の定着を図ることを目的としている。一方、余力のある生徒については自宅学習をどんどん進めることができるよう、追加教材を提供。学力に応じた細やかな指導を行っている。進学コースは園田学園女子大学及び、他大学への進学を目指すコース。希望進路に合わせて5つの履修パターンから授業を選べる

ようになっており、効率良く学力を伸ばすことができる。また活発な課外活動への取り組みにより、社会で必要な力が備わる。総合コースは実践的な学びに重点を置くカリキュラムが組み立てられ、社会で実際に役立つ知識や技術を身につけることができる。英会話、情報スキル、文章作成の授業をはじめ、さまざまな検定を取得し、高校生の段階から着実にキャリアアップを図る。

文武両道のためのスケジュール管理

健康でいきいき、活気ある学校生活を送るため、部活動も盛んに行えるような仕組みが作られているのも園田学園の特徴のひとつ。

クラブ活動が盛んであり、全国レベルの強豪クラブをはじめ、運動部・文化部合わせて24ものクラブがある。中にはモダンダンスや、かるた同好会といった、ユニークなものも。

同校が目指すのは、文武両道。時間の限られる特進の生徒でも8割が部活動に参加するのだが、それを可能にさせるのはスケジュール管理のための「フォーサイト手帳」。生徒は時間配分も含め、どう一日を過ごすのか1週間ごとのタイムマネージメント表を作り、担任がそれを細かくチェックし適切な指導を行う。このように、

生徒は社会に出てからも非常に重要であるスケジュール管理を学びながら、日々実践している。

品性を育む SOPASS・語学・タブレット学習

社会(Social)を生き抜くための指針(Co-pass)を学ぶ授業として「Social Compass」という独自の授業を設置している。言葉遣いやお辞儀の仕方といった礼儀作法などのマナーを学び、将来の生き方を創造する。

また国際感覚や語学力を磨くため、希望者にはニュージーランド留学制度が準備されている。カンタベリー大学敷地内にある専用の宿泊研修施設を使用しながら、3週間の短期留学、6ヶ月間の中期留学を実施している。1週目は同大学で英語の学習を行い、その後は姉妹校のビラマリア女子校で授業を受ける。異文化体験プログラムへの参加やホームステイを行うなど、生きた英語を学びながら豊富な経験をすることができる。

その他にもボランティア活動などの体験学習、文化祭、体育祭やコーラス大会など数多くの生徒会活動を通して、楽しみながら総合的な人間力が養われていく。

さらに、2017年4月には6階建ての新校舎が完成。プロジェクターや専用回線などICT

環境が完備された。すべての教室には、ホワイトボード・プロジェクターを設置している。

2018年度の高校1年生から全員がタブレットを持って、授業に取り組んでいる。知識を暗記して点数を競う従来型の勉強ではなく、知識を基に発想し、思考力、判断力を培うタブレットを活用したアクティブラーニング型の授業に取り組んでいる。また、家庭学習にも有効にタブレットを使用し、家庭学習時間の伸長とともに学力のアップが成果となって見られる。

一人ひとりが将来のことを考え、目標に向かって努力する風土が同校には感じられる。



INFORMATION

所在地 〒661-0012
兵庫県尼崎市
南塚口町1-24-16

TEL 06-6428-2242

HP <https://www.sonodagakuin.ed.jp/high-school>





報徳学園高等学校

報徳教育を生徒育成の柱に、豊かな心と21世紀型スキルを
スポーツの盛んな進学校として大学進学実績の躍進にも注目。
人工芝グラウンド・教室ICT化完成。

以德報徳、いとくほつとく。 (徳を以って徳に報いる)

報徳学園で学ぶ生徒の思いや、やり方はさまざま
だ。しかし、全員に共通して持つて欲しいものがある。
それは、まず、我が身を立てる意志を持つこと。自分
のことは自分でやる。世間に迷惑をかけない。そんな
人になろうという意志だ。次に大切なのが、それ
ぞれの力の範囲内(分度と言う)で世の役に立とう
とする意志。立派になって、自分の力が大きくなれば、
それに合わせて大きく社会に貢献する。まだ小さな
力しか持つていない時は、小さくてもそれなりに人の
ためになることを行う。生徒のよさ、とりえ(徳)を大
切にし、さまざまなところで大活躍(報)できるよ
う同校は一人ひとりを大切に育てる。

新大学入試を見据えた 学習プログラム

学習指導では、各教科においてきめ細やかでわかり
やすい授業と手厚い対応により、希望進路の実現を支
援する。電子黒板の設置などICT環境の整備にと
もに、生徒と教師の対話を重視した授業を積極的に
導入し、教師が一方的に教えるのではなく、生徒がより
多く発問できる授業を展開することで、学力とともに
主体性・自主性を高めていく。さらに、同校では語学



オーストラリアホームステイ研修

研修や海外研修に関して多くの機会を用意している。
オーストラリア(パース)のホームステイ研修、アメリカ
(アルバカーキー)の交換留学、カナダ語学研修がある。
英語力を磨くだけでなく、海外の文化や生活を理解
し、また現在の情勢に対する理解を即すことで、
国際的な視野を養う。さらに、常駐するネイティブ
スピーカーと英語でコミュニケーションをとったり、
学習イベントに参加することができる「C-Room
(Cross-Cultural-Room)」を設置。昼休みになると、
生徒たちは自由に利用している。また、英語検定
試験を同校で年3回受験することができ、その対策
講座も開講している。また、GTRECにも取り組んで
いる。

3年後の進学希望にあわせた 3つのコース

進学希望に合わせて3つのコースを設置してい
る。難関国公立大をめざす「選抜特進コース」、国

公立大および関関同立などの難関私立大をめざ
す「特進コース」、文武両道に努め、有名私立大を
めざす「進学コース」がある。1年から2年への進級
時に、条件を満たせばコース変更も可能だ。

どのコースにおいても、学業の充実に重きを置いてい
るが、特に、選抜特進と特進コースは、原則、7限目ま
で授業や自学自習を行い、土曜日も授業を行う。進
学コースは、授業は6限目までで、土曜日は授業がな
い。いずれのコースも早朝テストを実施しており、合格
点が取れなかった場合は、やり直しをしたうえで、部
活動への参加となる。進学コースには、全国レベルで活
躍している生徒も多いが、特別扱いは決してしない。
学校はまず勉強するところというスタンスが浸透し
ている。年間を通して、生徒や保護者との個別面談を
行ったり、進路説明会を実施したりするなど、どの
コースの生徒にも手厚く、進路のフォローを行っている。
生徒一人ひとりの希望進路を実現するために、授
業を第1とした予習と復習を手厚くサポートする。
放課後を有効活用する自学自習システムの「金次
郎STUDIO」や特別講座の「金次郎SEMINAR」
を実施している。3年間を通して自学自習の習慣
を身に付け、学習時間を確保することが、難関大学
合格への近道になる。

京都大学をはじめとする国公立大に68名、関関
同立大に95名の合格者を送り出した実績もすばら
しいが、進学先の大学からの評価も高く、年々指定

全国で活躍している クラブ活動

多くのクラブが全国で活躍している。同校では結
果だけでなく、努力する過程も重視し、クラブ活動
を21世紀型スキル養成の場と据えている。二つの目標
に向かつて、仲間や先輩と関わりあう中で、リーダ
シップや協調性などを磨き、将来、指導者的な役割
を果たせるスキルを育てている。



文武両道を目指す

INFORMATION

所在地 〒663-8003
兵庫県西宮市
上田市5-28-19

TEL 0798-51-3021

HP <http://www.hotoku.ac.jp>





ノートルダム女学院高等学校

京都・哲学の道のほりにある、カトリック・ミッション校。 「本物にふれる」「行動する」ことでダイナミックな経験を積む。

生徒が自分の可能性を開花させるのに力を貸すことができますように

毎朝、職員朝礼は祈りの言葉ではじまる。

「：私たちに委ねられた生徒の必要に答え、生徒が自分の可能性を開花させるのに力を貸すことができますように。」教職員は毎朝、教育の使命感を新たにするという。また、生徒も全校放送で聖書朗読を聞いて一日が始まる。「(神を)畏れる」ことを知り、「言葉」に耳を傾ける姿勢を育む教育がここにある。

社会の変化、グローバル化の進展に向けた21世紀型教育

教育内容の特色の一つとして、英語教育がある。毎朝の聖書朗読は、日本語と英語のバイリンガル。すべてのコースでネイティブ教員の授業を設け、マンツーマンのオンライン英語レッスンを通常授業の中に採用。英検においても高い合格率を誇り、「英語のノートルダム」と評されるが、英語の新しい学びへと進化を続けている。

また特色として、PBL(Project Based Learning)課題解決型授業を挙げることができる。学んで考えたことを「伝える」、自分でできることを「行う」、そして「振り返る」という流れを重視する。



フィリピン社会活動ワークショップ

ICTを用いてプレゼンテーションする機会が多く、振り返ったことをポートフォリオシステムにまとめる。

スケールの大きな学びのフィールドでダイナミックな経験

コースは3つ。一定の基準を満たせば、途中でコースを替えることもできる。「プレップ総合コース」は、「総合」という名のとおり、幅広く学習し、基礎学力をしっかりとし身につける。「グローバル英語コース」

は、「高い英語力」と「豊かなグローバルマインド」を育み、充実した海外研修プログラムが特長。2018年度、高校3年卒業時、3分の2の生徒が英検準1級に合格。「STE@M探究コース」は、ICTを活用して、情報収集、整理、発表の方法を学びつつ、各自が設定したテーマ別に探究活動を進める。国公立・難関私立大学進学を見据えた授業や講習を行う。

その学びのフィールドの広がりには驚かされる。具体的に挙げると切りがないが、女性のキャリア形成についての京都ノートルダム女子大学との連携講座、協定校関西学院大学でのスタディキャンプ、株式会社ワコールとの商品開発プロジェクト、ザリッツカールトン京都とのホスピタリティ講座、最先端の研究に取り組む研究者の講義受講や企業訪問、国連が定めるテーマ「SDGs」(持続可能な開発目標)に関する企業や地方公共団体とのプロジェクト、豊富な海外研修プログラム、海外姉妹校との交流、派遣留学など。「本物に触れる」「やってみる」という同校の姿勢により、生徒はその学びを通してダイナミックな経験をしている。

進路に関しては、高校で1学年平均110名ほどの規模から、授業や補習に加えて大学受験に向けた個別指導を受ける光景が多く見られる。また、指定校推薦が多いのも特長である(協定校である関西学院大学を含め関関同立46校、カトリック



京都ノートルダム女子大学にて

推薦で上智大学4校など、92大学200学部以上・2018年度実績)。

クラブ活動・課外レッスン

体育系・文化系併せて20余りのクラブで活動している。とくに、オーケストラクラブのある学校は珍しい。毎年、選抜されて全国オーケストラフェスタに出場している。2020年度入試でオーケストラクラブ推薦を実施する。また、同校にはクラブ活動とは違つて、学校で華道(池坊)、茶道(裏千家)、楽器、ダンスなどのお稽古事ができる「課外レッスン」があり、多くの生徒が利用している。

INFORMATION

所在地 〒606-8423
京都府京都市左京区鹿ヶ谷
桜谷町110

TEL 075-771-0570

HP [https://www.
notredame-jogakuin.
ed.jp/](https://www.notredame-jogakuin.ed.jp/)





平安女学院高等学校

140年を超えるキリスト教の精神に基づく人間教育。
「幼児教育進学(CS)コース」を開設。4つのコースごとに
「なりたい自分になる」進路を実現。

アクセスよく、歴史を体感できる 好立地でキリスト教教育を実践

創立144周年を迎えた歴史と伝統を持った同校の名称は、聖書が訴えている平和(＝平安)という願いを由来とし、京都の町にふさわしい日本を象徴する名前でもある。キリスト教の精神に基づいた教育を主眼としており、社会に出て広く活躍できる人材の育成を目指している。

駅から徒歩3分という立地に恵まれ、まさに通うのに「安心・安全」な学校だ。御所からも近く、京都三大祭の葵祭と時代祭の行列はここからスタートする。明治館や昭和館といった歴史的な建物も校内にあり、「生きた教材」には事欠かない。伝統ある学校で学ぶことも生徒たちの愛校心の強さの一因かもしれない。事実、姉妹で入学したり、母娘ともに卒業生であったりすることも少なくない。中には、曾祖母から4代にわたって同校で学んだ方もいるという。毎朝の礼拝やイースター礼拝、クリスマス礼拝等でお祈りを捧げ、感謝する心や他者を思いやる心を育てていくことも重要なことだが、高校時代に、人としてどうあるべきかを考え、気づく時間をもつことも重要なことであろう。社会に適応し、役立つ人間になるためには、



そういった心構えが必要といえる。先日、地下鉄の職員から「平安女学院の生徒さんが、転んだ身障者の方に手を貸してくれたという」というお礼の電話が入ったという。同校の生徒にとっては、ごくあたりまえのことであったかもしれないが、素晴らしいことだ。

それぞれの目的にあわせた 4つのコースを設置

「なりたい自分になる」ために、アグネス国際

進学(A S)コース、エクスパート特進(E S)コース、立命館進学(R S)コースに加え、2014年度より幼児教育進学(C S)コースを新設した。

アグネス国際進学(A S)コースは、平安女学院大学をはじめ、国内の私立大学に進学する生徒、エクスパート特進(E S)コースは医歯薬看の大学や国立公立大学や難関私立大学への進学を希望する生徒のカリキュラムに対応している。立命館進学(R S)コースは、希望する生徒が立命館大学へ進学することができる。いずれのコースも英語力の育成には定評があり、提携先の立命館大学からの評価も高い。1年間の単位認定留学も行っており、アメリカやカナダ、オーストラリア、ニュージーランドに留学実績がある。カナダに留学した生徒がこうコメントしている。「孤独や不安、プレッシャーに押しつぶされそうな時もあります。しかし、私は留学という選択をしたことにとっても誇りを持ち、留学してよかったと心から思います。なぜなら、多くの人と関わる中で、たくさんの方の人の思いや温かさを知ることができたからです。さらに日本の家族や友達がいなかった場所、新しいことにトライして、自分で自分を成長させることができるからです」。

平安女学院大学子ども教育学部と短期大学部

INFORMATION

所在地 〒602-8013
京都府京都市上京区
烏丸通下立売西入

TEL 075-414-8101
(中高入学センター)

HP <http://www.jh.heian.ac.jp/>



保育科はいつでも100%の就職率と優れた保育士・幼稚園教諭・小学校教諭を輩出してきたことで名高い。幼児教育従事者にとって大切なことは、命を慈しむ、優しく温かな心や豊かな感性と、優れた表現力。高校3年間で、それらを育てていくことを目標にしている。また、同校では、個室のピアノ演習室を設置している。中学まで、まったくピアノを習ったことがない生徒も基礎から学ぶことができる。100年近い保育者養成の伝統を持つ平安女学院のノウハウを活かした、同校の幼児教育進学(C S)コースに注目したい。



大人っぽい雰囲気、濃紺のスーツが制服



奈良学園高等学校

探究心を刺激する恵まれた環境で
SSHの特色を活かした豊かな学び

キャンパス全体を「教室」に SSHとして二期目がスタート

自然豊かな矢田丘陵に構えるキャンパスは、13ヘクタールもの広さを誇る。この恵まれた環境を活かし、里山に生えるコナラを利用しているのシイタケ栽培、棚田跡を利用している稲作、里山から引かれた水路でホタルの成育に挑戦するなど、自然を教材にした取り組みを盛んに行っている。こうした活動が評価され、高校では7年前にスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定された。

その第期(6年間)を終了し、引き続き今年度よりSSHとしての第二期目がスタート。第一期との大きな違いは、中学課程にもSSHの学習エッセンスを一部カリキュラムに導入した点。と言っても、難易度の高い課題やテーマを与える訳ではない。高校からの学びの前段階として、環境科学研修や課題研究等を含め、自由な発想で興味を深めていけるよう工夫。知的好奇心を刺激しながら、学びに対するモチベーションを高めていく。

SSHの取り組みをベースに 『課題解決力』を養成

「SSH第二期テーマは『森里海の連環学』です。たとえば、海に魚を呼び戻すためには、まず森を



自然豊かにする必要があります。つまり、自然はすべてつながっている。わけですが、この構図は学習面でも同じです。一つの視点に留まらず、あらゆる角度から課題発見能力を養い、研究結果をまとめるながら、バランス良く課題解決力を身につけていく、このように考えています」と松尾校長は言う。高2からは、文理それぞれ志望に合わせた勉強を進めていくが、文系の生徒も理系カリキュラム同様に統計的な手法を用いた課題研究発表を行う。「課題解決力の養成は、他の学習にも必ず活かされます」と自信をのぞかせる。

他に、全国から科学分野の講師を招いて最先端の研究や話題について講義してもらう『出前講

義』、近隣大学と連携しての『学外サイエンス学習』など、科学的探究心をくすぐる学習機会も多い。しかも、地球科学や天文学、人類の発達などテーマは多彩だ。さらには、海外との連携も深めており、ベトナムの大学・高校とのサイエンス交流など、SSHの強みを活かしたプログラムが豊富に用意されている。

ICT環境&語学学習環境を整備 学びを一段と深く掘り下げていく

「里山などで触れて感じる体験と、ICT体験とをミックスさせた学びで、いかなる境遇でも対応できる力を育んでもらいたい」との思いから、各教室へのプロジェクターの設置、またタブレットの導入も決定。未来につながる学びを実践していく。

一方で、2020年度から始まる新しい大学入試に備えて、英語ではALT(外国語指導助手)を増員。加えて、英検取得とGTEC(4技能型)受験の対策を手厚くするなど、指導体制のグレードアップを図った。また、世界トップクラスの大学・大学院の学生と交流できる『グローバルイングリッシュキャンプ』にも参加。より深く学びたいと願う生徒の学習意欲にしっかり応えている。

豊富な洋書蔵書を活用した多読授業もユニーク。まずは、童話のような簡単な本から始め、次第に



難易度を上げていくといった具合に、楽しみながら進められるようにしている。また、国際性を培うため、希望者に対してイングリッシュキャンプなど活きた英語に触れ合う機会を持てるように働いている。

進学校として高い実績を示しながらも、体験的な学習を通して人生を豊かに過ごすための様々な能力やスキルも習得できる。キャンパス全体が意欲と活気に包まれた学校だ。

INFORMATION

所在地 〒639-1093
奈良県大和郡山市山田町
430
TEL 0743-54-0351
HP <https://www.naragakuen.ed.jp>





国際高等専門学校

理系でありながら英語で学ぶ全寮制教育 グローバルイノベーターをめざす 5+4の9年間一貫教育

大自然に囲まれた全寮制スクールと 金沢工業大学とのコラボレーション

国際高等専門学校は、前身の金沢工業高等専門学校からカリキュラムを一新し、「グローバルイノベーター」を育成する新しい学校として2018年4月に誕生した。国際高専が描く「グローバルイノベーター」は、最新の理工学知識や洞察力を持つだけでなく、創造的な解決策を用いて、新しい価値を生み出すことができる人材。国際高専での5年間と、系列校である金沢工業大学の学部、及び大学院での4年間を合わせた9年間一貫教育により、地域の課題や地球規模の課題解決に貢献できる人材を育成している。

員がニュージージーランドへ留学する。協定校の国立オタゴポリテクニクで世界中から集まる学生と共に、自らの興味のある専門分野について学ぶことができる。4・5年次は金沢キャンパスに移り、併設されている金沢工業大学の学生と共に、より専門的な研究を行うことになる。環境を変えながら多様な力を養成できるのが、国際高専5年間の魅力ではないだろうか。

これからの時代に 理系に求められる語学力

金沢駅から車で1時間ほどの、白山麗キャンパスにお邪魔した。施設の美しさはもちろん、白山麗の木材を存分に使用した内装には、先進的なデザインと合わせて温かみも感じられる。至る所にカフェのような装いのスペースが配置されており、学生が休憩したりミーティングができるようになっている。

国際高専で過ごす5年間はとて特徴的だ。まず1・2年次は大自然に囲まれた白山麗キャンパスにて全寮制で学ぶ。開校と同時に完成した真新しいキャンパスには最新鋭の設備が整っており、ここで基礎力と共に多様な人間性も養われる。3年次は全

1年生の授業を見学させてもらった。科目は「エンジニアリングデザイン」。一言で言うならば、チームで問題発見・解決に取り組む授業だ。この授業では、先生から課題は提示されない。テーマのみ与えられ、そのテーマについて研究し、課題を発見するところからスタートする。そして、発見した課題に対して解決策を導き出し、その為のものづくりを行い完成させるまでの一連の流れを行うのが大きな特徴だ。授業を見学してまず驚いたのが、教室から聞こえ



エンジニアリングデザインの授業風景

行ったりしている。残っている学生はPCやスマホを使って発表資料の作成や、そのための情報収集を行っている。まさにアクティブラーニングだ。そして教室では複数の先生が常に見守っている。聞くと、それぞれは複数の先生が常に見守っている。聞くと、それぞれ機械・電気デザインなどの専門の先生だとのこと。学生の学びをサポートするために、各専門分野の先生が常に授業に入っている。

「今までの工学の授業はどうやって形にするかを考えることが多かった。それだけではなく、なぜそれが必要なのか、何が求められているのかといったこともバランスよく考えられる力を身につけさせたい。考えて『なぜ』を追及できる力がこれからは必要になる

（国際理工学科長 松下教授）。技術はもちろん発想力や論理的思考力、そして語学力など、この授業についても多様な力を身につけることができる仕組みができています。さらに、数学や物理など理工系の授業は全て英語で行われており、日常会話では身につかない専門的な英語力を身につけることもできる。この学校の卒業生が、将来海外の技術者たちと新しい何かを生み出すことだろう。

4・5年次は縮に学び、卒業後に編入もできる金沢工業大学も注目されている大学だ。新聞社や出版社が発表する大学ランキングで上位に入り取り上げられることも多いこの大学は、学生の自主性を重んじ、深い研究や様々な企業とのコラボレーションなど実践的な学びを行っている。国際高専を見に来る際には、是非とも大学も合わせて見学してほしい。



学生が自由に使える Maker Studio

INFORMATION

所在地 〒921-8601 石川県金沢市久安2-270

TEL 076-248-1080

HP <https://www.ict-kanazawa.ac.jp/>



いろいろな学校を
見てみよう!
聞いてみよう!!

自分に合った学校選びの発見イベント

開成進学フェア 19

近畿地区
最大級

9/15日 滋賀会場 高校受験
開催場所 ピアザ淡海
JR膳所駅より徒歩12分/京阪石馬駅より徒歩5分

9/16月祝 大阪会場 中学・高校受験
開催場所 マイドームおおさか
OsakaMetro駅筋本町駅または谷町四丁目駅より徒歩7分

これからの受験に役立つコンテンツがいっぱい! 学校選びをサポートします!!

大阪 滋賀 私立学校進学説明会
【大阪会場】参加中学・高校111校 【滋賀会場】参加高校33校



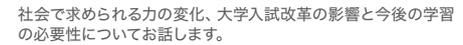
学校別の相談ブースで、入試担当者から直接お話を聞くことができます。

大阪 滋賀 入試分析会 事前申込 必要
・私立中学入試分析会・大阪公立中高一貫校入試分析会・高校入試分析会(公立&私立)

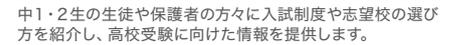


最新の入試情報や受験に必要な知識をお伝えします。マル秘情報も飛び出すかも!?

大阪 滋賀 大学入試改革説明会 事前申込 必要
社会で求められる力の変化、大学入試改革の影響と今後の学習の必要性についてお話しします。



大阪 滋賀 中1・2高校進学準備ガイダンス
中1・2生の生徒や保護者の方々に入試制度や志望校の選び方を紹介し、高校受験に向けた情報を提供します。



大阪 滋賀 開成進学相談ブース
入試に精通した開成教育グループの担当者が進学についての相談を個別面談でお受けします。



大阪 公立中高一貫校教育講演会 公立高校教育講演会 事前申込 必要
各公立校の教育目標や特色ある教育内容などを、学校の先生からお話いただけます。
・大阪市立咲くやこの花中・大阪市立水都国際中・大阪府立富田林中・北野高・豊中高・茨木高・大手前高
・四條畷高・高津高・天王寺高・生野高・三国丘高・岸和田高・千里高・春日丘高・市岡高・住吉高・泉陽高



大阪 ためしてハッケン! まなびステーション
学校のユニークな取り組みを見てみよう! 体験してみよう!
・保育体験・語学(英語・韓国語など)体験・イラスト、デッサンなど制作体験
・プログラミングやロボット体験 など出展予定



大阪 Kaisei Autumn Music Fair
学校選びにクラブ活動も大切! 生徒の腕前を聞いてみよう! 見てみよう! 現役中・高校生によるライブステージや美術部などによる作品展示など満載!



大阪 Kaisei School Gallery
開成教育グループの様々な教育コンテンツを見てみよう!



大阪 シリウス模試(中3生対象) 事前申込 必要
大阪TOP10高(文理学科)や難関私立高校受験を目指す中3生のための模擬試験です。



滋賀 滋賀・公立高校『先輩に聞いてみよう!』
開成OB・OGが大集合。あこがれの高校の「生」情報や合格の秘訣を聞けちゃいます!
・膳所高・彦根東高・石山高・守山高・草津東高・東大津高・八日市高・大津高・水口東高・米原高(昨年度参加先輩高校)



英俊社 による 今年も実施
赤本(過去問)販売コーナー



※「申込方法、参加校、タイムスケジュール」の詳細はHPをご覧ください。 開成進学フェア

主催 **開成教育グループ**
お問い合わせ ☎06-6373-1565
AM11~PM7(土・日・祝、8/11~17、8/29・30を除く)

後援 大阪 滋賀 ABC 滋賀 朝日放送 京都新聞
協賛 大阪 滋賀 英俊社 株式会社大阪進研 牛乳石鹸 大阪 大阪府民共済 Mister Donut
NADIX株式会社 UHA味覚糖